

# Panasonic®

## フル2線式リモコン スイッチ

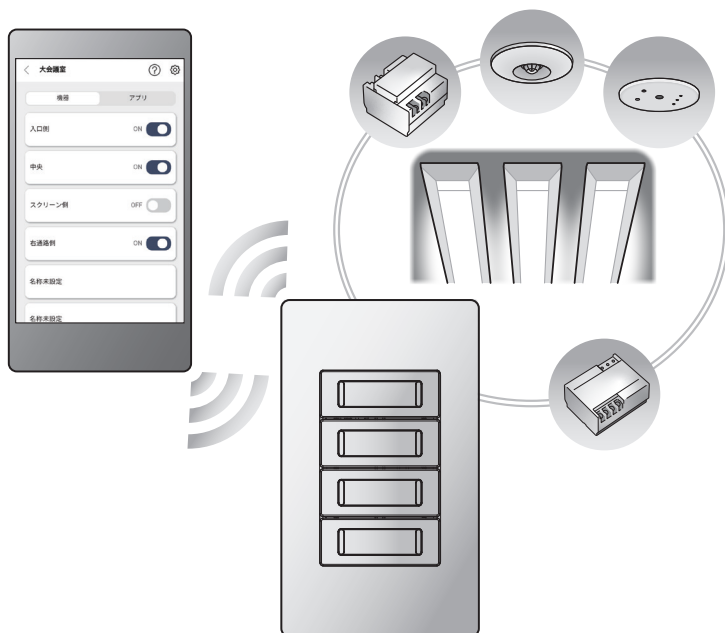
(光アドレス設定式)(アドバンス形)  
(スマートデバイス対応)(マットホワイト)

(1コ用) 品番 **WRT5341W**

(4コ用) 品番 **WRT5344W**

(8コ用) 品番 **WRT5348W**

### 取扱・施工説明書(詳細版)



#### 施工店様、お客様へのお願い

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。

- 本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本商品は遠隔操作対応システムですので、照明器具の入切操作ができますが、電気配線設計、照明器具の選定に配慮が必要です。  
「安全上のご注意」(参照▶6～7)を必ずお守りください。

## 施工編

安全上のご注意 .....	6～7
ご注意 .....	8～11
各部のなまえとはたらき .....	12～13
配線図 .....	14
取付方法 .....	15
結線方法 .....	15

## 設定・操作 準備編

アプリの概要 .....	17～18
設定について .....	17
操作について .....	18
アプリのインストール方法 .....	19
アプリの主な画面 .....	20～21
設定トップ画面の場合 .....	20
操作トップ画面の場合 .....	21
スイッチとスマートフォンを接続する .....	22～28
初めて接続する場合 .....	22～24
再接続する場合 .....	25
ペアリング用シール(二次元コード)を紛失した場合の ペアリング方法(強制ペアリング) .....	26～28

## 設定編

スイッチの設定の流れ .....	31
スイッチの設定を開始する .....	32～34
スイッチの設定を終了する .....	34
初期設定を行う(設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定) .....	35～40
初期設定の変更を行う(設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定) ..	41～48
設定方式を変更する .....	41
登録名称を変更する .....	42～43
制御対象を変更する .....	44～48
アドレスの設定を行う .....	49～53

パターン・グループ(P・G)の設定を行う	54～65
パターン・グループ制御内容設定で複数の回路を一括編集する	64～65
その他の設定を行う	66～72
操作ロックを設定する	66～67
アカウント登録要求を設定する	68～69
パスワードを変更する	70
スイッチを初期化する	71～72
便利な設定方法	73～77
アプリ設定データの読み込み	73～74
バックアップを作成する	75～77
アカウントリストを確認・削除する	78～79
登録されているアカウントを削除する	79
事前設定データを作成する	80～88
事前設定を開始する(画面の表示方法)	80
新規で事前設定データを作成する	81～84
作成した事前設定データを変更する	85～86
事前設定データのファイル名を変更する	87
作成した事前設定データを削除する	88
設定データをパソコンに保存する	89～92
iPhone端末使用時の場合	89～91
Android端末使用時の場合	92

## 操作編

アプリから照明の操作を行う	95～97
ON/OFF制御の操作をする(個別・グループ)	95
調光制御(スライダーによる調光)を操作する(個別・グループ)	96
パターンを操作する	97
各種リンクの確認方法	98～102
アプリ取得リンクを確認する	98
ペアリングリンクを確認する	99
制御接続リンクを確認する	100～101
制御接続リンクの二次元コードでスイッチと接続する	102
アカウントを登録する	103～104

## トラブル編

エラー表示について .....	107～112
よくあるご質問(Q&A) .....	113
商標について .....	114
ソフトウェアに関するお知らせ .....	114
アフターサービス .....	115

このスイッチはBluetooth®無線技術を搭載した「スマートデバイス対応スイッチ」です。

### 照明の入切、調光制御など アプリからも操作が可能です

最初にスマートフォン用アプリ  
「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」を  
ダウンロード

- アプリは最新バージョンを使用してください。

● iPhone ● Android



※アプリのバージョンによっては、  
表示が異なる場合があります。

- 詳細は下記ホームページをご参照ください。

[https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/bs/lighting\\_control/full2/lineup/switch\\_series/advance/sp/](https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/bs/lighting_control/full2/lineup/switch_series/advance/sp/)



## 施工編

正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。


万一、説明書にしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

# 安全上のご注意



## 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

### ■ 誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
---	-----------------------

### ■ お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。

	実行しなければならない内容です。
	してはいけない内容です。

## 警告



必ず守る

照明器具の取り替え時は、  
該当回路のブレーカをOFFしてください。

遠隔操作されたとき、通電による感電の原因となります。

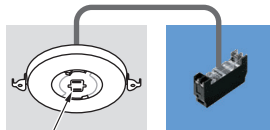
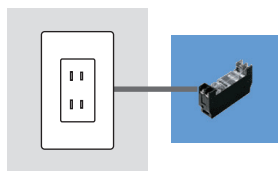


禁止

遠隔操作できるスイッチをコンセント回路に使用しない。

コンセントに接続される家電製品が特定できませんので、コンセント回路には不適です。コンセント（サービスコンセントやコンセント付き引掛けシーリング含む）に遠隔操作で通電された場合、ヒーターやモーター機器などの接続が原因で火災や事故に至るおそれがあります。

※サービスコンセントとは、流し元灯や足元灯など、照明器具と一体になったコンセントです。

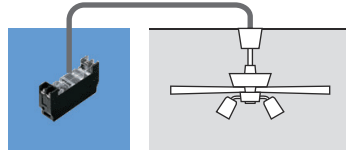


コンセント付

## 警告

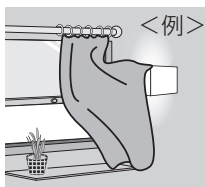
**ファンなどの可動部がある照明器具は、使用しない。**

照明器具の清掃や取り替え作業中に  
遠隔操作で通電された場合、  
可動部が動作し、けがや事故の  
原因となります。

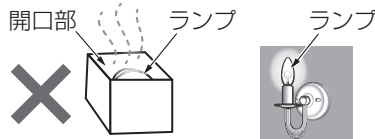


**ランプが露出している屋内用壁取り付け照明器具は、使用しない。**

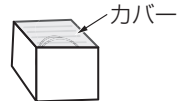
ランプに可燃物(カーテンや毛布など)が触れるとランプ熱により、  
発火するおそれがあり、火災の原因となります。



<例> 上側が開口したブラケットやランプが露出している器具



- 上側にパネルなどのカバーがあり、直接ランプと可燃物が接触するおそれのないものは、使用できます。



- 他社製の照明器具をご使用になる場合は、光源部の熱により発火のおそれがないことを各照明器具メーカーに確認の上、ご使用ください。

**転倒するおそれのある照明器具は、使用しない。**

転倒した状態で、知らずに遠隔操作で通電された場合、火災や事故の原因となります。



ガーデン用スポットライトなどしっかり固定できない照明器具には、使用しないでください。



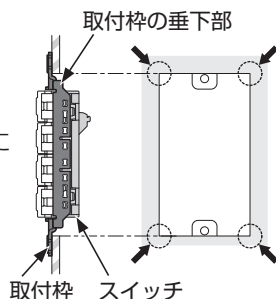
禁止

## 施工店様へのお願い

- 本器の設定は、スマートフォンとアプリのダウンロードが必要です。  
(設定・操作 準備編の「アプリのインストール方法」をご確認ください。参照▶19ページ)
- 本器操作部のアドレスの設定は、WRT9600K (またはWRT9600、WRT9500Kなど) でも設定が可能です。  
(調光UP/調光DOWNの設定はアプリ、WRT9600K以外ではできません。)

## 施工上のご注意

- 施工するには、あらかじめフル2線式リモコンに関する知識が必要です。
- 信号端子には、フル2線信号以外を接続しないでください。故障の原因となります。
- 端子に適用電線以外を接続しないでください。接触不良により正常に動作しないことや、破損の原因となることがあります。
- 活線工事は行わないでください。不動作や誤動作の原因となります。
- ボックスネジやプレートネジは必要以上に締め付けないでください。本体の変形や破損の原因となります。〔適正締め付けトルク：0.2 N・m～0.4 N・m〕
- スイッチを設置後、スマートフォンとアプリによる設定を行ってください。  
(設定編をご確認ください。参照▶30～92ページ)
- 信号線のメガテストはしないでください。
- 水をかけないでください。故障の原因となります。
- 本体が汚れたときは、乾いた布でふき取ってください。
- 適合プレートはアドバンスシリーズ(WTA7101WKなど)〔別売〕をご使用ください。  
それ以外のプレートは使用できません。
- ボックスなし工事の場合は、以下をご使用ください。
  - ・はさみ金具：WN3993K020、WN39929020
  - ・押え金具：WN3996020など
- 取付枠の垂下部が当たらないように、壁穴の四隅はきれいに加工してください。



- 複数の二次元コードが混在し、どのスイッチのものか分からなくなった場合は、商品裏面の銘板に記載されているデバイスIDと同じ番号の二次元コードをご使用ください。



デバイス  
ID

φ0.9	→ 8mm →	U
φ1.2		N1 N2 N1 N2
<b>Panasonic</b>		
フル2線式リモコンスイッチ(8コ用) (アドバンス版)スマートデバイス対応 品番 WRT5348W		
定格 24V 50mA		
対応 210-183023	250117	
デバイスID 0123abcd		
パナソニック株式会社 Made in Japan		

・二次元コード

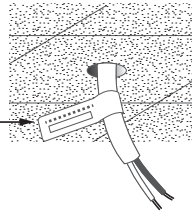
・商品裏面の銘板



- 施工時は、遠隔操作する電気配線と照明器具・引掛シーリングの表面や本体の近くに商品に同梱されている「遠隔操作シール」を表示してください。

- 遠隔操作する電線の被覆に表示してください。

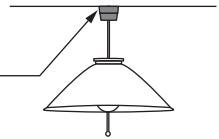
<p><b>遠隔操作対応配線 照明専用</b> 使用禁止負荷は、「遠隔操作の注意書」(鑑に同梱)をご覧ください。 パナソニック株式会社</p>	<p><b>警告</b></p>	<p>火災、けがのおそれあり この配線には遠隔操作を 禁止した負荷を接続しない</p>
---	------------------	---



本シールは配線施工業者と器具設置業者が異なる場合に限り、遠隔操作対応配線であることを知らせるために必要です。

- 遠隔操作する照明器具の本体近くに表示してください。

遠隔操作対応配線  
照明器具の取り替えは  
施工店にご相談ください。



- 緊急時、すぐに動作を停止させることができるように、照明器具の見える位置にスイッチを設置してください。



駅、病院、商業施設など、事情によりスイッチを設置できない場合は、下記事項などを実施し、設備管理者による安全確保に努めてください。

- 消防法で義務付けられた警報、避難、消火設備の設置
- 負荷機器など設備の定期的な保守点検や交換
- 監視カメラなどによる安全監視や入館者からの通報を受けての職員による迅速な危険回避
- 一般外来者の避難経路の確保や避難誘導訓練



スイッチで  
OFF !

## 使用上のご注意

- 照明器具の操作のみにご使用ください。換気扇の操作は行わないでください。また、必ず操作結果を確認できる範囲内でご利用ください。
- 下記のような場合は、一般的なBluetooth<sup>®</sup>機器と同様に、通信距離が短くなったり、動作しにくくなったりすることがあります。
  1. 機器の近くで携帯電話を使用している。
  2. 機器間を間仕切り、障壁(金属、鉄筋コンクリートなど)などで見通しを遮っている。
  3. 近くでBluetooth<sup>®</sup>機器(パソコンやOA機器など)、電子レンジなどの家電製品、マイクロ波治療器などを使用している。
  4. スイッチの周囲に金属物(スチールキャビネットなど)が置かれている。
  5. 機器の近くに無線通信(2.4 GHz)システムが設置されている。
  6. 新金属スイッチプレート(WTA6201など)を使用する場合、樹脂製のスイッチプレート(WTA7101WKなど)に比べ通信性能が低下する可能性があります。
- 本製品は電波法の技術基準に適合しています。改造すると法律により罰せられることがありますので改造しないでください。

## 定格・仕様

定格入力信号電圧		±24 V
定格信号消費電流		50 mA
Bluetooth <sup>®</sup> 通 信 機 能	通信規格	Bluetooth <sup>®</sup> Ver. 5.1(Bluetooth <sup>®</sup> Low Energy 対応)
	通信可能距離※1	見通し20 m
	最大同時接続台数※2	8台／スイッチ
	最大ペアリング登録台数※3	64台／スイッチ
使用温度範囲		−10℃～+40℃
適合伝送ユニット※4		WRT2040系列、WRT2050系列
質 量		WRT5341W：約69 g WRT5344W：約74 g WRT5348W：約75 g

※1：見通しとは、機器間に障害物のない状態をいいます。

※2：最大同時接続台数に達した場合、アプリの現在選択できるスイッチ一覧にスイッチが表示されなくなります。

※3：最大ペアリング登録台数に達した場合、最終接続の古いペアリング情報を削除します。その場合、削除された端末で接続しようとしたときに、「ペアリングに失敗しました」、または「Bluetooth接続に失敗しました」のエラーが表示されるので、再度新規ペアリングをしてください。

※4：WRT2050K、WRT2055K以外の伝送ユニットでは、アプリからのスライダーによる調光制御はできません。

## お手入れ

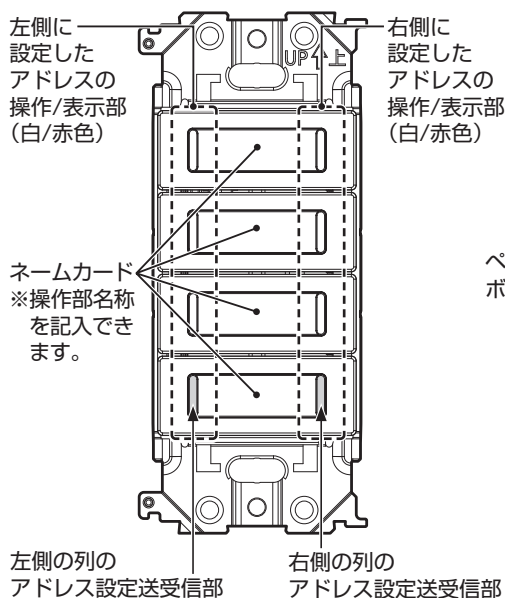
汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞って拭いてください。  
そのあと、から拭きしてください。ほかの方法の場合、表面の変色・溶解など外観を損なうおそれがあります。

表示部にLEDを採用しているため、表示部ごとに明るさや色味が若干異なることがありますが、異常ではありません。

# 各部のなまえとはたらき

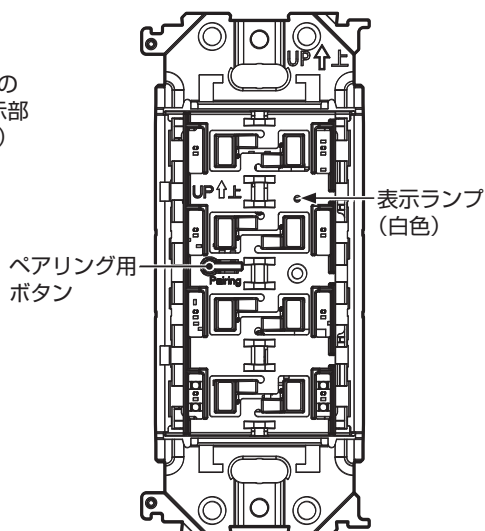
## <ハンドルを取り付けた状態>

※図は8コ用の場合



## <ハンドルを取りはずした状態>

※図は8コ用の場合



※アドレス設定送受信部は、一番下段の表示部となります。

## ■LEDの表示について

LED	状 態	内 容
操作/表示部 (白/赤色)	白点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(個別、グループ)負荷OFF</li> <li>・(個別、グループ)調光UP/調光DOWN非押下時</li> <li>・(パターン)負荷状態不一致</li> </ul>
	赤点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(個別、グループ)負荷ON</li> <li>・(個別、グループ)調光UP/調光DOWN押下中※1</li> <li>・(パターン)負荷状態一致</li> </ul>
	赤点滅(約2秒周期)	・タイマー(遅れ消灯、一時点灯)負荷制御中
	赤点滅(約1秒周期 5回)	・設定器でアドレス設定時※2
	赤白交互点灯(約1秒ごと)	・アプリで設定中
	消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドレス未設定</li> <li>・(個別)T/Uなし</li> <li>・(グループ、パターン)制御内容設定なし</li> </ul>
表示ランプ (白色)	白点滅(約1秒周期 5回)	・強制ベアリング開始時

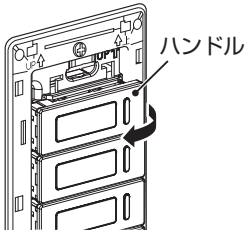
※1：調光レベルが最大、あるいは最小に達したら白点灯となります。

※2：スイッチの最上部のみ表示します。(ほかの表示部は消灯)

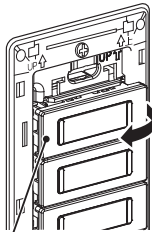
## ハンドルの取りはずし方

※1～4コ用の場合  
(図は4コ用)

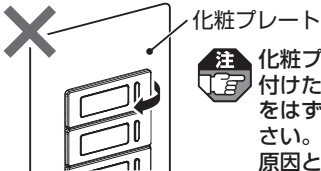
※8コ用の場合



ハンドル



8コ用は左側からもはずせます。

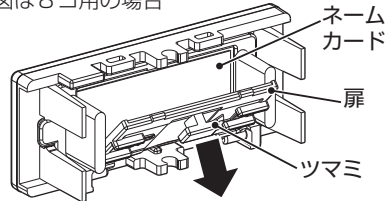


化粧プレートを取り付けたままハンドルをはずさないでください。機器の破損の原因となります。

## ネームカードの取り出し方

●「ハンドルの取りはずし方」にしたがって、ハンドルをはずし、ネームカードを取り出してください。

※図は8コ用の場合



扉のツマミを引っ張り、  
ネームカードを取り出す

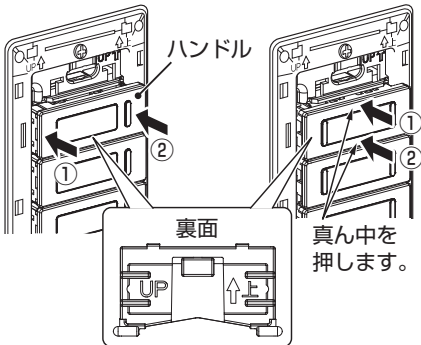
### ■入れ方

ネームカードを入れ、扉のツマミをパチッと音がするまで押し込む

## ハンドルの取り付け方

※1～4コ用の場合  
(図は4コ用)

※8コ用の場合

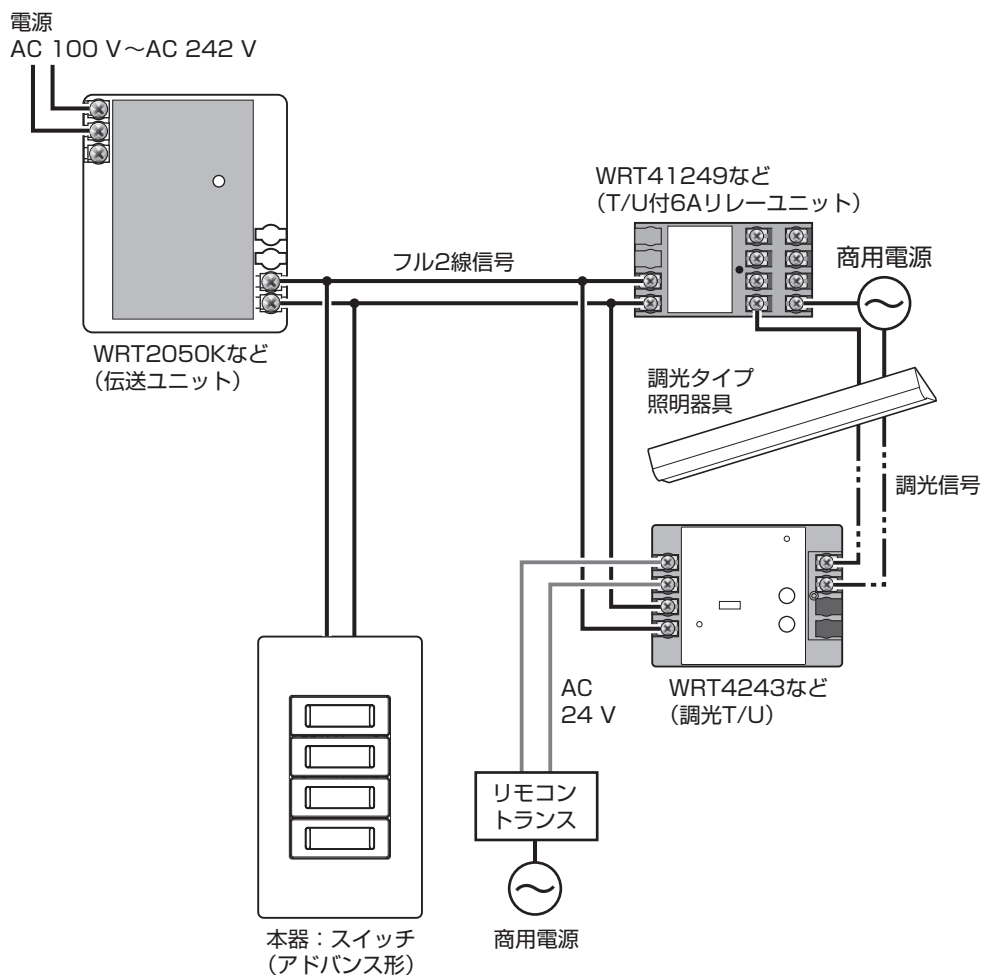


ハンドル

裏面

真ん中を  
押します。

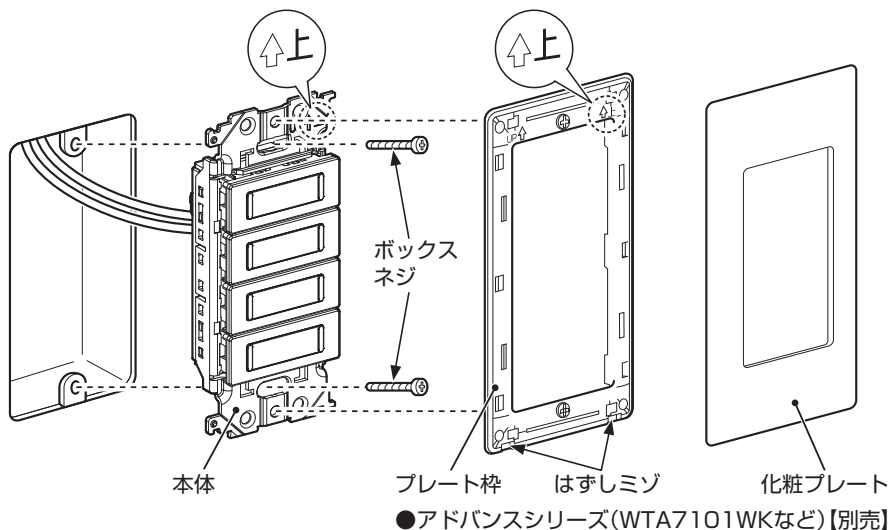
↑上マークが上になるように  
取り付ける



# 取付方法

※図は8コ用、ボックス工事の場合を示します。

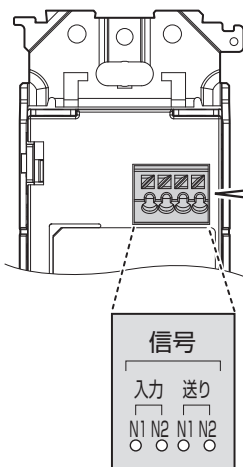
● 上マークが上になるように取り付けてください。



付属のペアリング用シール(二次元コード)はスマートフォンとスイッチをペアリングする際に必要のため、必ずお客様にお渡しください。

# 結線方法

本体背面

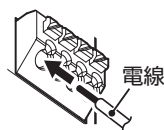


1 電線の被ふくを  $8 \pm 1 \text{ mm}$  むく。

<適用電線>

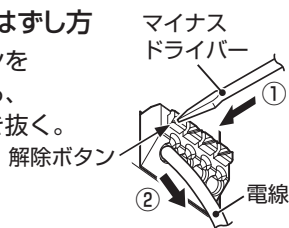
・単線:  $\phi 0.9 \text{ mm}$  または  $\phi 1.2 \text{ mm}$   
(CPEV線など)

2 1本ずつ奥まで  
しっかり  
差し込む。



■ 電線のはずし方

解除ボタンを  
押しながら、  
電線を引き抜く。



施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編



## 設定・操作 準備編

ここではスイッチの設定や操作を行うアプリの概要と  
スイッチとスマートフォンをBluetooth<sup>®</sup>無線技術で接続する方法  
について説明しています。



## 設定について

- スイッチの設定(アドレスの設定など)が行えます。
- 設定はスイッチと接続して行いますが、事前に設定データを作成しておくこともできます。

設定項目	事前設定 できるもの	内 容	ページ
アドレスの設定	○	スイッチのアドレスを設定します。	<a href="#">参照</a> 49
パターン・グループ (P・G)設定	○	パターン・グループの制御内容を設定します。 事前に制御対象、アドレスの設定が必要です。	<a href="#">参照</a> 54
操作ロック設定	○	操作ロックを設定したスイッチのボタンをOFFにすると、対象のスイッチ(機器スイッチ(スイッチ本体)/アプリスイッチ)のボタンがロックされ、操作できないようになります。 (ロック状態でも負荷の状態は表示されます。)	<a href="#">参照</a> 66
登録名称設定	○	接続しているスイッチの名称を入力します。(アプリで接続するスイッチを選ぶときなどで表示します。)	<a href="#">参照</a> 42
制御対象設定	○	パターン・グループ設定をする際に選択できる回路を設定します。(最大16回路まで設定可能)	<a href="#">参照</a> 44
パスワード変更	—	設定トップ画面に入るときのパスワードを変更できます。	<a href="#">参照</a> 70
アプリ設定データの 読み込み	—	事前設定やバックアップで作成した設定データを読み込んで、スイッチに送信するときに使用します。	<a href="#">参照</a> 73
バックアップの作成	—	接続しているスイッチの設定データをバックアップしておきたい場合に使用します。	<a href="#">参照</a> 75
アカウント 登録要求	○	スイッチとのペアリング時にアカウント登録を要求するかどうかを設定します。(初期値：要求しない) 登録されたアカウントは、アカウントリストで情報の確認や削除ができます。	<a href="#">参照</a> 68
アカウントリスト	—	接続しているスイッチに登録されているアカウントの確認や削除ができます。	<a href="#">参照</a> 78
設定方式設定	○	使用される設定方式を設定します。	<a href="#">参照</a> 41
スイッチの初期化	—	接続しているスイッチのすべての設定データをクリアし、工場出荷状態に戻します。	<a href="#">参照</a> 71

・事前設定データの作成については、80～88ページを参照してください。

## 操作について

- 照明の操作(ON/OFFや調光制御など)が行えます。
- 操作はスイッチ本体と同じ操作ができる機器スイッチ(1コ用/4コ用/8コ用)と、アプリ専用設定した内容が操作ができるアプリスイッチ(1～16コ)の2つあります。

操作項目	操 作		内 容	ページ
	ス機器 イ ツ チ	スア イ フ ツ リ ツ チ		
ON/OFF (個別、グループ)	○	○ ※1	照明のON/OFFを切り替えます。	<a href="#">参照</a> 95
調光UP (個別、グループ)	— ※2	—	照明の明るさを調整します。	—
調光DOWN (個別、グループ)	— ※2	—		—
スライダーによる調光 (個別、グループ)	—	○	照明の明るさをスライダーでダイレクトに調整します。	<a href="#">参照</a> 96
パターン	○	○	設定した照明パターンに合わせてシーンが再生します。	<a href="#">参照</a> 97

※1：調光1～16のON/OFF操作はできません。

※2：スイッチ本体のみの操作で、アプリからは操作できません。(ボタンのみ表示されます。)

- また、アプリ使用者のアカウントの登録やスイッチに接続する際の二次元コードの表示などのお役立ち機能があります。

操作項目	内 容	ページ
管理者の方はこちら	スイッチの設定(初期設定やアドレスの設定など)を開始します。	<a href="#">参照</a> 32
アプリ取得リンク	アプリをダウンロードする際に使用する二次元コードが確認できます。	<a href="#">参照</a> 98
ペアリングリンク	アプリ起動後、スマートフォンとスイッチをペアリングする際に使用する二次元コードが確認できます。	<a href="#">参照</a> 99
制御接続リンク	アプリ起動後、スマートフォンとスイッチをペアリングすると同時に、操作トップ画面の任意のボタンの個別操作画面に遷移する二次元コードが確認できます。	<a href="#">参照</a> 100
アカウント情報	アプリをインストールした端末ごとにアカウント名を設定できます。(設定したアカウントは接続しているスイッチに登録されます。)スイッチに登録されているアカウントは設定メニューのアカウントリストにて確認・削除が可能です。	<a href="#">参照</a> 103
このアプリについて	アプリの現在のバージョン情報、利用規約、ライセンス情報を確認できます。	—

# アプリのインストール方法

スマートフォンで下記URLにアクセス、あるいはApp StoreまたはGoogle Playから「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」で検索し、「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」をインストールしてください。

※OSのバージョンが推奨外の場合は、アプリのダウンロードができなかったり、正常に動作しない場合があります。最新の推奨OSのバージョンは、App StoreまたはGoogle Playのアプリの説明をご参照ください。

※ダウンロードには別途通信料が発生します。

※機種によって、文字ずれや画面ずれが発生したり、通信が安定しない場合があります。

 端末のフォントサイズをデフォルト以外に設定している場合、画面表示が崩れる可能性があります。

## ●iPhone



<https://apps.apple.com/jp/app/6738070782>

## ●Android



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.panasonic.full2way.advschwitch>



パナソニック  
「フル2線スイッチ  
照明制御アプリ」

### ■推奨環境(2025年6月現在)

● iOS : OS Ver.16~18

● Android : OS Ver.9~15

施工編

設定・操作準備編

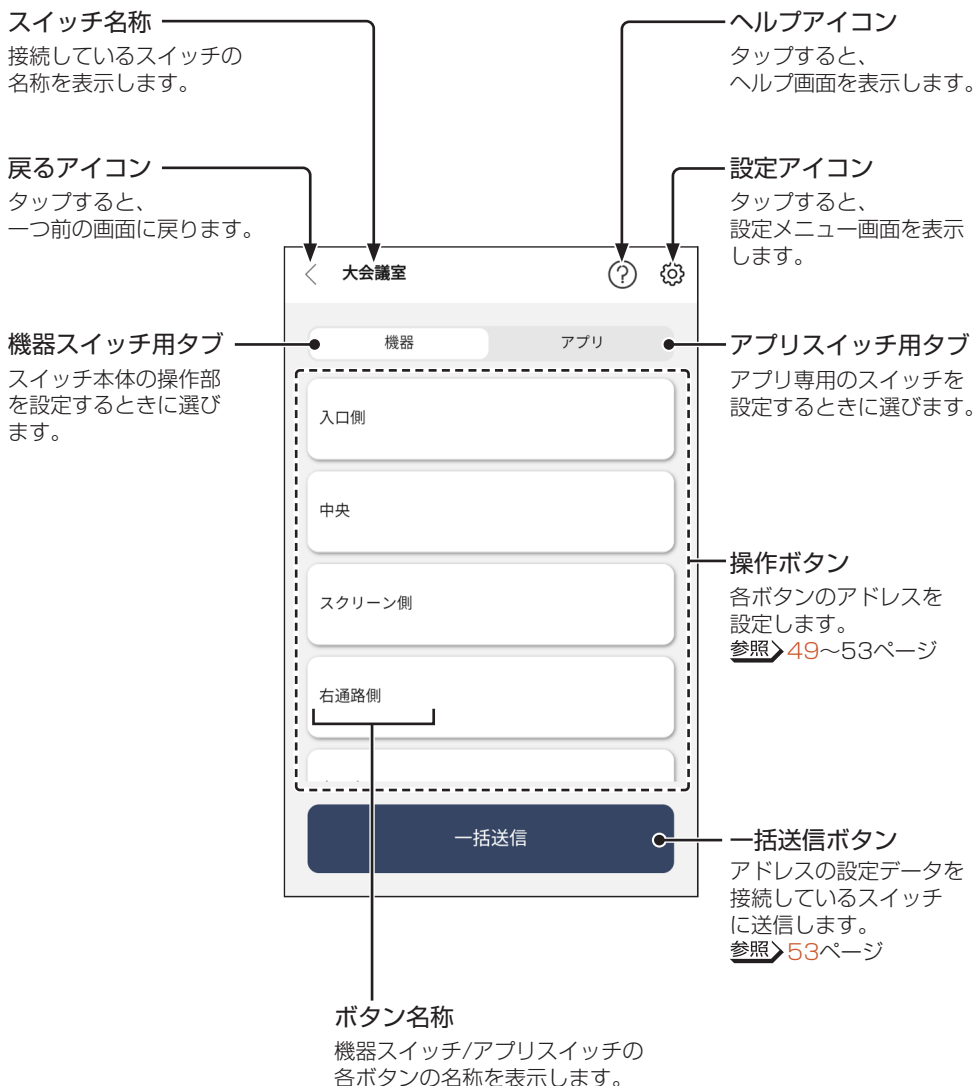
設定編

操作編

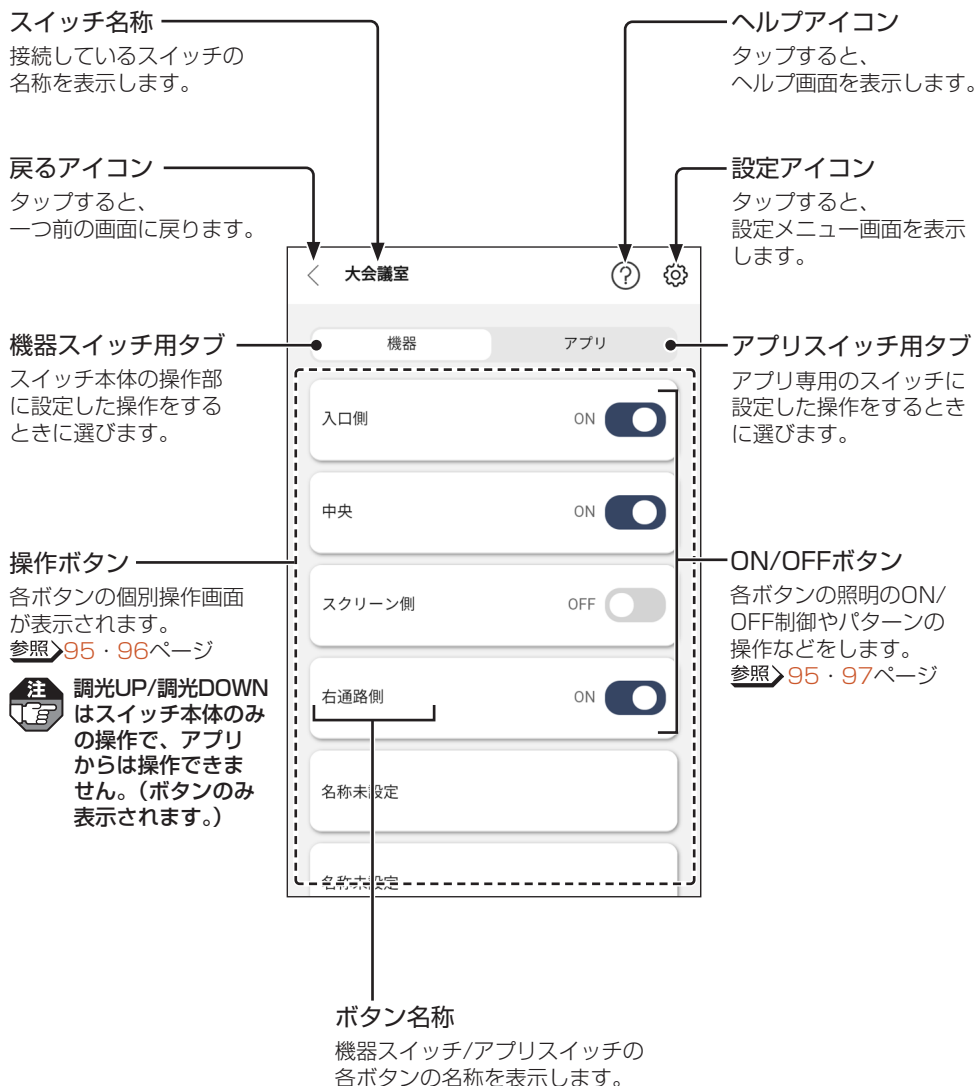
トラブル編

# アプリの主な画面

## 設定トップ画面の場合



## 操作トップ画面の場合



# スイッチとスマートフォンを接続する

## 初めて接続する場合

### 1 アプリを起動したあと、 「新規ペアリング」をタップする

➡二次元コードを読み取るカメラ画面が表示されます。

- 新規ペアリングはスイッチと接続する初回のみ必要です。再接続する場合は、[25ページ](#)を参照してください。



- アプリを正常に動作させるため、Bluetooth®接続の許可が必要です。インストール後、初回起動時に確認ダイアログが表示されますので、「許可」をタップしてください。
- アプリを正常に動作させるため、カメラアクセスの許可が必要です。インストール後、初回起動時に確認ダイアログが表示されますので、「許可」をタップしてください。



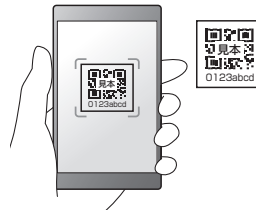
## 2 付属のペアリング用シール(二次元コード)を読み取る

▶ ペアリングに成功すると、操作トップ画面が表示されます。



ペアリング時にアカウント入力画面が表示された場合は、任意のアカウント名を入力してください。

- ペアリング用シール(二次元コード)を紛失した場合のペアリング方法については26～28ページを参照してください。
- iPhoneはペアリング時にパスキー表示画面が表示されます。(手順3へ進んでください。)



操作トップ画面

### 3 ■iPhoneでパスキー表示画面が表示された場合

#### ①「パスキーをコピー」をタップし、「ペアリング」をタップする

➡パスキー入力画面が表示されます。



#### ②コピーしたパスキーを貼り付け、「ペアリング」をタップする

➡ペアリングに成功すると、操作トップ画面が表示されます。



ペアリング時にアカウント入力画面が表示された場合は、任意のアカウント名を入力してください。



操作トップ画面



再接続する場合

**1** アプリを起動したあと、  
再接続するスイッチの名称を  
タップする

➡再接続が完了すると、操作トップ画面が表示されます。



操作トップ画面

ペアリング用シール(二次元コード)を紛失した場合のペアリング方法(強制ペアリング)

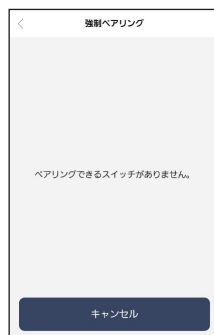
**1** アプリを起動したあと、  
「新規ペアリング」をタップする

➡二次元コードを読み取るカメラ画面が表示されます。



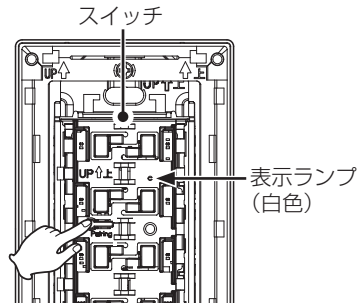
**2** 「強制ペアリングをする」を  
タップする

➡強制ペアリング画面が表示されます。



### 3 スwitchのハンドルをはずし (参照▶13ページ)、ペア リング用ボタンを表示ランプ (白色)が点滅(約1秒周期 5回) を開始するまで押す(約5秒間)

➡画面にスイッチ名称が表示され、  
強制ペアリングを開始します。



### 4 「実行」をタップする

➡ペアリングに成功すると、  
操作トップ画面が表示されます。



**注** ペアリング時にアカウント入力画面が  
表示された場合は、任意のアカウント  
名を入力してください。

- iPhoneはペアリング時にパスキー  
表示画面が表示されます。  
(手順5へ進んでください。)



操作トップ画面

## 5 ■iPhoneでパスキー表示画面が表示された場合

### ①「パスキーをコピー」をタップし、「ペアリング」をタップする

➡パスキー入力画面が表示されます。



### ②コピーしたパスキーを貼り付け、「ペアリング」をタップする

➡ペアリングに成功すると、操作トップ画面が表示されます。



ペアリング時にアカウント入力画面が表示された場合は、任意のアカウント名を入力してください。



操作トップ画面

施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

## 設定編

ここではアプリを使ったスイッチの設定方法について説明していきます。

# スイッチの設定の流れ

スイッチの基本の設定は以下のような流れで行います。

## **1** 初期設定を行う(参照▶35～40ページ)

設定方式、登録名称、制御対象を設定します。



## **2** アドレスの設定を行う(参照▶49～53ページ)

スイッチのアドレスを設定します。



## **3** パターン・グループ(P・G)の設定を行う(参照▶54～65ページ)

パターン・グループの制御内容を設定します。

施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

# スイッチの設定を開始する

## 1 操作トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



操作トップ画面

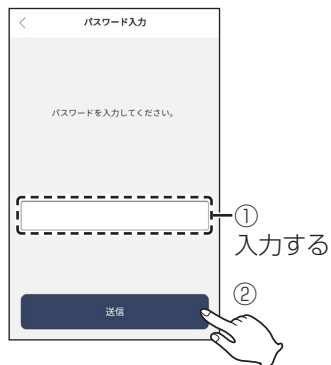
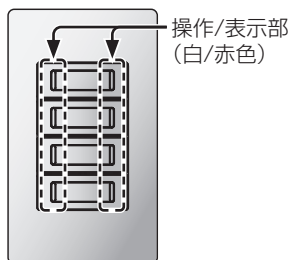
## 2 「管理者の方はこちら」をタップする

➡パスワード入力画面が表示されます。



## 3 パスワードを入力し、「送信」をタップする(初期パスワードは「Pass1234」)

➡操作/表示部(白/赤色)が赤白交互に点灯(約1秒ごと)し、画面が切り替わります。(参照➡33ページ)





## ■初回設定時

- ➡初期設定画面が表示されます。
- 引き続き初期設定を行ってください。  
(参照➡35～40ページ)



初期設定画面

## ■2回目以降の設定時

- ➡設定トップ画面が表示されます。
- 目的に合わせて設定を行ってください。

### 初期設定を変更する

参照➡41～48ページ

### アドレスの設定を行う

参照➡49～53ページ

### パターン・グループ設定を行う

参照➡54～65ページ

### その他の設定を行う

参照➡66～72ページ

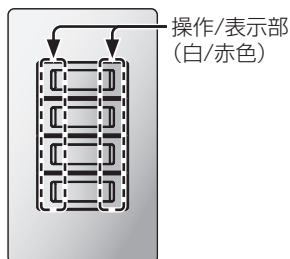


設定トップ画面

スイッチの設定を終了する

**1** 操作トップ画面が表示される  
まで、「<」をタップする

- ➡ 操作/表示部(白/赤色)が消灯し、  
スイッチの設定が終了します。



操作トップ画面

# 初期設定を行う (設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定)

初期設定の内容はあとから変更可能です。(参照▶41～48ページ)

## 設定方式を設定する

### 1 初期設定画面で「フル2線設定」を選び、「次へ」をタップする



「BAS連携設定」は選択しないでください。



## 登録名称を設定する

### 2 スイッチの名称を入力し、「次へ」をタップする

- 接続しているスイッチの名称を入力します。(アプリで接続するスイッチを選ぶときなどで表示します。)
- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて9文字までです。  
ただし、半角のみの場合は29文字まで入力できます。





## 制御対象を設定する

### 3 「制御対象設定」をタップする

➡制御対象設定画面が表示されます。

- 制御対象では、パターン・グループ設定をする際に選択できる回路を設定します。(最大16回路まで設定可能)

### 4 設定する回路(1～16)をタップする

➡制御対象詳細設定画面が表示されます。

- 以降の手順にしたがって入力してください。
- 入力内容をクリアしたい場合は「設定クリア」をタップしてください。

## 5 ■回路名称 回路の名称を入力する

- 入力した名称はパターン・グループ設定時の制御対象の名称として表示します。
- 入力できる文字は、英数字(半角・全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。

## 6 ■操作 「ON/OFF」か「調光」のいずれかを選んでタップする

- 調光制御をする場合は、「調光」を選択してください。
- 「調光」を選択すると、画面の表示が切り替わります。

- 「ON/OFF」を選択した場合は手順7・9へ、「調光」を選択した場合は、手順8・9へ進んでください。



7

(手順6で「ON/OFF」を選んだ場合)

### ■アドレス

### アドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

入力する

8

(手順6で「調光」を選んだ場合)

### ■ON/OFFアドレス

### ①ON/OFFアドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

入力する

### ■明るさ調整アドレス

### ②明るさ調整アドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

入力する

## 9 入力が完了したら「確定」をタップする

➡制御対象設定画面に戻ります。

- 残りの回路も設定する場合は、手順4～9を再度行ってください。



## 10 各回路の設定が終わったら、「確定」をタップする

➡初期設定画面に戻ります。



## 11 「送信」をタップする

➡接続しているスイッチに設定データを送信します。





## 初期設定を行う(設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定)

12

### 「OK」をタップする

- ▶ 初期設定が終了し、設定トップ画面が表示されます。



設定トップ画面



# 初期設定の変更を行う (設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定)

## 設定方式を変更する

使用される設定方式を設定します。

### 1 設定トップ画面で「マーク」をタップする

→設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

### 2 「設定方式設定」をタップする

→設定方式設定画面が表示されます。



### 3 「フル2線設定」を選び、「送信」をタップする

→接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。

→「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。



「BAS連携設定」は選択しないでください。





## 登録名称を変更する

接続しているスイッチの名称を入力します。  
(アプリで接続するスイッチを選ぶときなどで表示します。)

### 1 設定トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

### 2 「登録名称設定」をタップする

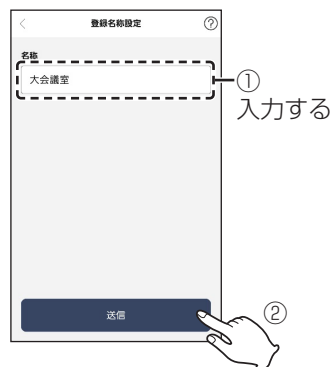
➡登録名称変更画面が表示されます。



### 3 スイッチの名称を入力し、「送信」をタップする

- ➡ 接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。

- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて9文字までです。  
ただし、半角のみの場合は29文字まで入力できます。





## 初期設定の変更を行う(設定方式設定・登録名称設定・制御対象設定)

### 制御対象を変更する

パターン・グループ設定をする際に選択できる回路を設定します。  
(最大16回路まで設定可能)

#### 1 設定トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

#### 2 「制御対象設定」をタップする

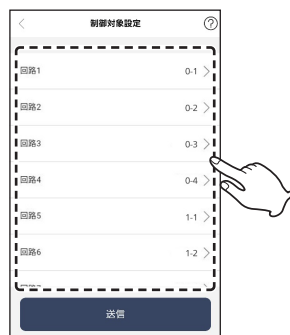
➡制御対象設定画面が表示されます。



### 3 設定する回路(1~16)を タップする

➡制御対象詳細設定画面が表示されます。

- 以降の手順にしたがって入力をしてください。
- 入力内容をクリアしたい場合は「設定クリア」をタップしてください。



### 4 ■回路名称 回路の名称を入力する

- 入力した名称はパターン・グループ設定時の制御対象の名称として表示します。
- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。





5

## ■操作

### 「ON/OFF」か「調光」のいずれかを選んでタップする

- 調光制御をする場合は、「調光」を選択してください。
- 「調光」を選択すると、画面の表示が切り替わります。

- 「ON/OFF」を選択した場合は手順6・8へ、「調光」を選択した場合は、手順7・8へ進んでください。

6

(手順5で「ON/OFF」を選んだ場合)

## ■アドレス

### アドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

## 7 (手順5で「調光」を選んだ場合)

### ■ON/OFFアドレス

#### ① ON/OFFアドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

### ■明るさ調整アドレス

#### ② 明るさ調整アドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。

## 8 入力が完了したら「確定」をタップする

➡制御対象設定画面に戻ります。

- 残りの回路も設定する場合は、手順3～8を再度行ってください。



## 9 各回路の設定が終わったら、 「送信」をタップする

- ➡ 接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。





# アドレスの設定を行う

スイッチのアドレスを設定します。

## 1 設定トップ画面で設定するスイッチに合わせて「機器」「アプリ」スイッチ用タブを切り替える

- 各タブで設定できるスイッチの違いは下記のとおりです。

### 機器スイッチ

スイッチ本体の操作部が設定できます。

### アプリスイッチ

アプリ専用のスイッチが設定できます。



設定トップ画面

## 2 設定するボタンをタップする

➡ アドレス設定画面が表示されます。

- 以降の手順にしたがって入力してください。
- 入力内容をクリアしたい場合は「設定クリア」をタップしてください。





## 3

### ■ボタン名称

### アプリで表示させる 機器スイッチ、アプリスイッチ のボタン名称を入力する

- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角合めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。

## 4

### ■操作

### 設定するスイッチのボタンに 割り当てる機能を選んで タップする

#### 機器スイッチの場合

「ON/OFF」「パターン」「調光UP」  
「調光DOWN」のいずれかを選択します。

#### アプリスイッチの場合

「ON/OFF」「パターン」「調光」のいずれか  
を選択します。

- 選択した内容で、画面の表示が切り替わります。

パターンを選んだ場合

- 「ON/OFF」「調光」を選択した場合は  
手順**5**～**8**へ、  
「調光UP」「調光DOWN」を選択した場合は  
手順**5**・**6**・**8**へ、  
「パターン」を選択した場合は  
手順**6**・**8**へ進んでください。

## 5 (手順4で「パターン」以外を選んだ場合)

### ■アドレス種別

**設定するスイッチのボタンに割り当てるアドレスの種別を選ぶ**

機器スイッチの場合

「個別」「グループ」「調光1～16」のいずれかを選択します。

アプリスイッチの場合

「個別」「グループ」のいずれかを選択します。



## 6 ■アドレス

**設定するスイッチのボタンに割り当てるアドレスを入力する**

- 各設定に対するアドレスNo.の設定範囲は下記のとおりです。

機器スイッチの場合

操作	アドレス種別	アドレスNo.の設定範囲
ON/OFF	個別	0-1～63-4
	グループ	1～127
	調光1～16	1～16
パターン	—	1～72
調光UP 調光DOWN	個別	0-1～63-4
	グループ	1～127
	調光1～16	1～16

アプリスイッチの場合

操作	アドレス種別	アドレスNo.の設定範囲
ON/OFF	個別	0-1～63-4
	グループ	1～127
パターン	—	1～72
調光	個別	0-1～63-4
	グループ	1～127



## 7 (手順4で「ON/OFF」「調光」を選んだ場合)

### ■タイマー設定

#### ①「タイマー設定」をタップする

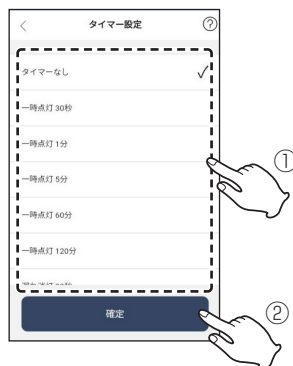
➡タイマー設定画面が表示されます。



#### ② 設定するスイッチのボタンを押したときに動作するタイマー値を選んでタップし、「確定」をタップする

➡設定トップ画面に戻ります。

- 「タイマーなし」「一時点灯30秒」「一時点灯1分」「一時点灯5分」「一時点灯60分」「一時点灯120分」「遅れ消灯30秒」「遅れ消灯1分」「遅れ消灯5分」のいずれかを選択します。



## 8 入力が完了したら、「確定」をタップする

➡設定終了を知らせるポップアップが表示されます。

➡「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。

- 残りのボタンも設定する場合は、手順2～8を再度行ってください。



**注** 設定データはまだスイッチに送信していません。完了するときは、必ず手順9を行ってください。



## 9 各ボタンの設定が終わったら、「一括送信」をタップする

- ➡ 一括送信を確認するポップアップが表示されます。
- ➡ 「一括送信」をタップすると、接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定トップ画面に戻ります。
- 「一括送信」は、「機器」「アプリ」スイッチ用タブそれぞれで行ってください。



# パターン・グループ(P・G)の設定を行う

パターン・グループの制御内容を設定します。事前に制御対象(参照>36~39・44~48ページ)、アドレス(参照>49~53ページ)の設定が必要です。

## 1 設定トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。

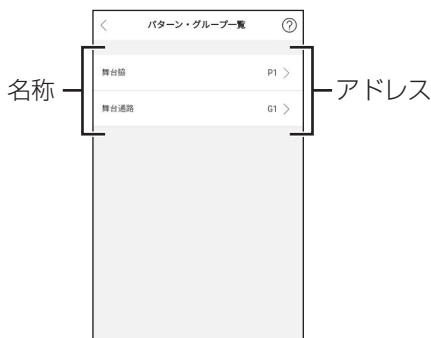


設定トップ画面

## 2 「パターン・グループ設定」をタップする

➡パターン・グループ一覧画面が表示されます。

- 画面には、アドレスの設定(参照>49~53ページ)で「パターン」または「グループ」としてボタンに設定した名称、アドレスが表示されます。



### 3 設定するパターン・グループをタップする

➡パターン・グループ設定画面が表示されます。

- 以降の手順にしたがって、設定してください。

#### パターン設定の場合

参照➡56～60ページ

#### グループ設定の場合

参照➡61～63ページ

- アプリで前回設定した内容が、画面に表示されます。(伝送ユニットの設定とは異なる場合があります。)
- アプリで初めて設定する場合は、初期値が表示されます。
- 表示内容については、下記で変更できます。

#### 負荷を動作させて登録 (パターン設定のみ表示)

「ON」にすると、制御内容が現在の負荷状態に合わせて変更され、アプリから負荷状態を変更しながら設定ができます。

#### 設定クリア

タップすると、編集集中の内容をクリアします。

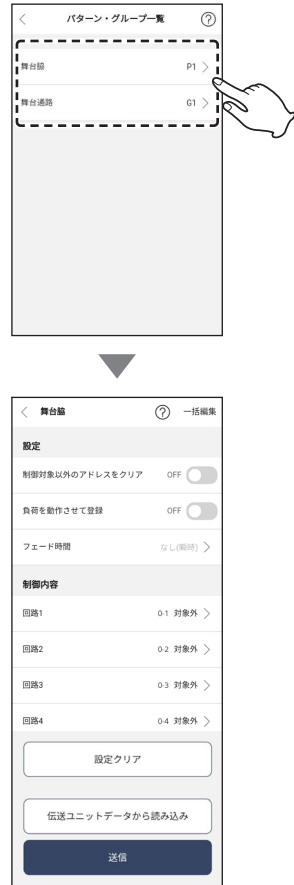
#### 伝送ユニットデータから読み込み

タップすると、伝送ユニットから設定データを読み込んで表示します。

- 設定するパターン・グループの制御対象以外のアドレスを伝送ユニットから削除したいときは、**「制御対象以外のアドレスをクリア」**を「ON」にして設定を進めてください。



「送信」をタップすると、クリアされるためご注意ください。



## パターン設定の場合

4

### ■フェード時間

#### ①「フェード時間」をタップする

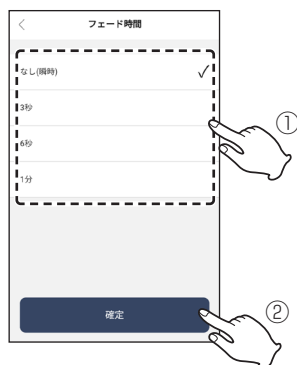
➡フェード時間画面が表示されます。



#### ②パターンに設定するフェード時間を選び、「確定」をタップする

➡パターン・グループ設定画面に戻ります。

- 「なし(瞬時)」「3秒」「6秒」「1分」からいずれかを選択します。





5

## ■制御内容設定

### 制御内容設定をする回路を選ぶ

➡制御内容設定画面が表示されます。

- 制御対象設定(参照➡36～39・44～48ページ)で、明るさ調整アドレスを設定している回路はON/OFFアドレス以外に明るさ調整アドレスも表示されます。

舞台脇

ON/OFFアドレス 0-1

状態  
対象外

明るさ調整アドレス 0-4

状態  
対象外

確定

- ON/OFFアドレスのみの回路は手順6・8へ、ON/OFFアドレスと明るさ調整アドレスがある回路は手順6～8へ進んでください。
- 複数の回路で同じ設定をするとき、一括で編集をすることもできます。(参照➡64・65ページ)

舞台脇 ? 一括編集

制御内容

回路1	0-1 対象外
回路2	0-2 対象外
回路3	0-3 対象外
回路4	0-4 対象外

設定クリア

伝送ユニットデータから読み込み

送信

舞台脇

ON/OFFアドレス 0-1

状態  
対象外

確定

施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

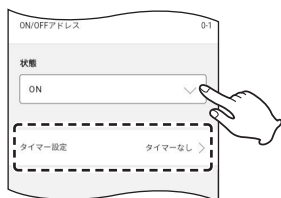


6

ON/OFFアドレスの状態

## 回路のON/OFFアドレスに割り当てる状態を選んでタップする

- 「ON」「OFF」「対象外」が設定できます。
- 「ON」を選択すると、タイマー設定が表示されます。



(下記の手順に進んでください。)

ON/OFFアドレスのタイマー設定

## ①「タイマー設定」をタップする

➡タイマー設定画面が表示されます。



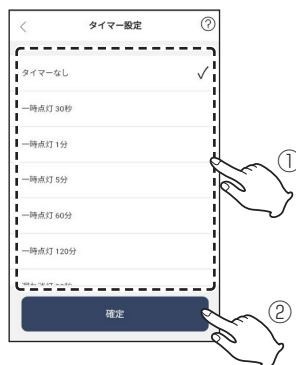
**注** タイマー設定は最大8回路まで設定可能です。(16回路すべてには設定できません。)



## ②設定するスイッチのボタンを押したときに動作するタイマー値を選んでタップし、「確定」をタップする

➡制御内容設定画面に戻ります。

- 「タイマーなし」「一時点灯30秒」「一時点灯1分」「一時点灯5分」「一時点灯60分」「一時点灯120分」「遅れ消灯30秒」「遅れ消灯1分」「遅れ消灯5分」のいずれかを選択します。



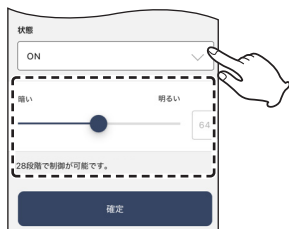
7

(制御対象設定(参照▶36～39・44～48ページ)で明るさ調整アドレスを設定している回路のみ表示)

明るさ調整アドレスの状態

## 回路の明るさ調整アドレスに割り当てる状態を選んでタップする

- 「ON」「OFF」「対象外」が設定できます。
- 「ON」を選択すると、明るさの設定が表示されます。



(下記の手順に進んでください。)

明るさ調整アドレスの明るさ

## スライダーをスライドして明るさを選ぶ

- 調光レベルは128段階で設定可能です。
- 数字をタップすることで、直接入力も可能です。





8

## 制御内容設定が完了したら、「確定」をタップする

- ➡パターン・グループ設定画面に戻ります。
- 残りの回路も設定する場合は、手順**5**～**8**を再度行ってください。



9

## 設定が完了したら、「送信」をタップする

- ➡送信を確認するポップアップが表示されます。
- ➡「OK」をタップすると、伝送ユニットに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡「OK」をタップすると、パターン・グループ一覧画面に戻ります。
- 残りのパターンも設定する場合は、手順**3**～**9**を再度行ってください。



**注** 伝送ユニットへ設定内容を送信するときは、制御対象設定で設定したアドレスが重複していると、初めに送信した回路の設定内容は、あとから送信した回路の設定内容で上書きされます。



## グループ設定の場合

### 4 ■制御内容設定

#### 制御内容設定をする回路を選ぶ

➡制御内容設定画面が表示されます。

- 複数の回路で同じ設定をするとき、一括で編集をすることもできます。  
(参照➡64・65ページ)



施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

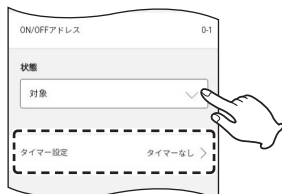


5

ON/OFFアドレスの状態

## 回路のON/OFFアドレスに割り当てる状態を選んでタップする

- 「対象」「対象外」が設定できます。
- 「対象」を選択すると、タイマー設定が表示されます。



(下記の手順に進んでください。)

ON/OFFアドレスのタイマー設定

## ①「タイマー設定」をタップする

➡タイマー設定画面が表示されます。



**注** タイマー設定は最大8回路まで設定可能です。(16回路すべてには設定できません。)



## ②設定するスイッチのボタンを押したときに動作するタイマー値を選んでタップし、「確定」をタップする

➡制御内容設定画面に戻ります。

- 「タイマーなし」「一時点灯30秒」「一時点灯1分」「一時点灯5分」「一時点灯60分」「一時点灯120分」「遅れ消灯30秒」「遅れ消灯1分」「遅れ消灯5分」のいずれかを選択します。



## 6 制御内容設定が完了したら、「確定」をタップする

- ➡パターン・グループ設定画面に戻ります。
- 残りの回路も設定する場合は、手順4～6を再度行ってください



## 7 設定が完了したら、「送信」をタップする

- ➡送信を確認するポップアップが表示されます。
- ➡「OK」をタップすると、伝送ユニットに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡「OK」をタップすると、パターン・グループ一覧画面に戻ります。
- 残りのグループも設定する場合は、手順3～7を再度行ってください。



**注** 伝送ユニットへ設定内容を送信するときは、制御対象設定で設定したアドレスが重複していると、初めに送信した回路の設定内容は、あとから送信した回路の設定内容で上書きされます。



パターン・グループ制御内容設定で複数の回路を一括編集する

## 1 パターン・グループ設定画面で「一括編集」をタップする

➡一括編集画面が表示されます。



## 2 ■設定を一括で編集する場合

### ①同じ設定をする回路にチェックを入れ、チェックを入れたいすれかの回路をタップする

➡パターン・グループ制御内容設定画面が表示されます。



### ②制御内容設定が完了したら、「確定」をタップする

➡一括編集画面に戻ります。

- 制御内容の設定については個別に設定する場合と同様です。

パターン設定の場合

参照➡56～60ページ

グループ設定の場合

参照➡61～63ページ





## 2 ■設定を一括で初期値に戻す場合

同じ設定をする回路に  
チェックを入れ、「設定クリア」  
をタップする



## 3 「確定」をタップする

→一括編集の内容が、  
パターン・グループ設定画面に反映  
されます。



# その他の設定を行う

## 操作ロックを設定する

操作ロックを設定したスイッチのボタンをOFFにすると、対象のスイッチ(機器スイッチ(スイッチ本体)/アプリスイッチ)のボタンがロックされ、操作できないようになります。(ロック状態でも負荷の状態は表示されます。)

### 1 設定トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

### 2 「操作ロック設定」をタップする

➡操作ロック設定画面が表示されます。



### 3 操作ロックを設定するスイッチのボタンに割り当てるアドレスを入力する

- 「個別(0-1～63-4)」の範囲内で入力してください。



リレー制御用T/UおよびT/U付リレーユニットなど同一のチャンネルには設定しないでください。誤動作・不動作の原因となります。



## 4 「ロック対象」をタップする

➡ロック対象画面が表示されます。



## 5 操作ロックをしたときに ロック設定/解除を行う対象を チェックし、「確定」をタップ する

➡ロック設定画面に戻ります。

- チェックする対象には、機器スイッチ、アプリスイッチのボタン名称が表示されます。



## 6 「送信」をタップする

➡接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。

➡「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。





### アカウント登録要求を設定する

スイッチとのペアリング時にアカウント登録を要求するかどうかを設定します。  
(初期値：要求しない)

登録されたアカウントは、アカウントリストで情報の確認や削除ができます。  
(参照➤78・79ページ)

1

#### 設定トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

2

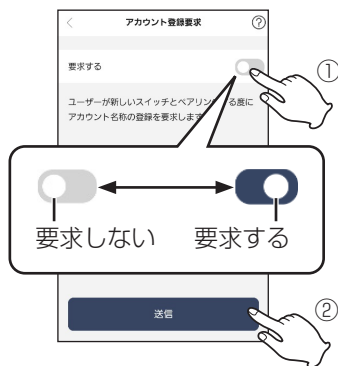
#### 「アカウント登録要求」を タップする

➡アカウント登録要求設定画面が表示  
されます。



### 3 「要求する」「要求しない」のいずれかを選び、「送信」をタップする

- ➡ 接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。
- 「要求する」にすると、スイッチと接続時にアカウント名が設定されていないユーザーに対して、アカウント名の入力进行を要求します。
- 「要求しない」にすると、スイッチと接続時にアカウント名の入力是不要求されません。





### パスワードを変更する

設定トップ画面に入るときのパスワードを変更できます。

1

#### 設定トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

2

#### 「パスワード変更」をタップする

➡パスワード変更画面が表示されます。



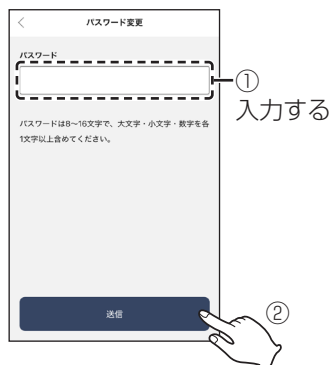
3

#### 変更するパスワードを入力し、 「送信」をタップする

➡接続しているスイッチに設定データを送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。

➡「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。

- パスワードは8～16文字の半角英数字で、大文字、小文字、数字のすべての種類を含めてください。



## スイッチを初期化する

接続しているスイッチのすべての設定データをクリアし、工場出荷状態に戻します。

## 1 設定トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

## 2 「スイッチの初期化」をタップする

➡スイッチの初期化画面が表示されます。



## 3 「設定クリア」をタップする

➡初期化を確認するポップアップが表示されます。





### 4

### 「初期化」をタップする

- ➡ 初期化が完了すると、「スイッチの初期化が完了しました。」が表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、アプリ起動時の画面に戻ります。





## アプリ設定データの読み込み

事前設定(参照▶80～88ページ)やバックアップ(参照▶75～77ページ)で作成した設定データを読み込んで、スイッチに送信するときに使用します。

### 1 設定トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

### 2 「アプリ設定データの読み込み」をタップする

➡アプリ設定データ読み込み画面が表示されます。

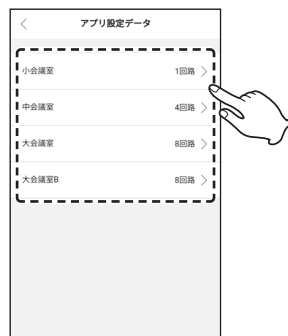


### 3 読み込みたい設定データを選ぶ

- ➡ 選んだ設定データが読み込まれ、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると設定トップ画面に戻り、読み込んだ設定データの内容が表示されます。



設定データはまだスイッチに送信されていません。  
設定データをスイッチに送信するときは、送信したい設定を各画面で送信してください。



設定トップ画面

## バックアップを作成する

接続しているスイッチの設定データをバックアップしておきたい場合に使用します。  
バックアップした設定データはスマートフォンに保存され、スイッチと接続時にアプリ  
設定データの読み込み(参照▶73・74ページ)で保存したデータを読み込みます。



バックアップした設定データをアプリへ保存した後に、「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」  
のアンインストールを行うと、設定データが削除されます。必要な場合は設定データをパソ  
コンに保存してください。(参照▶89～92ページ)  
なお、「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」のアップデートでは設定データは削除されません。

### 1 設定トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

### 2 「バックアップの作成」を タップする

➡バックアップ作成画面が表示され  
ます。

新規保存する場合

参照▶76ページ

上書き保存する場合

参照▶77ページ



## 新規保存する場合

### 3 「+」をタップする

➡ファイル名登録画面が表示されます。



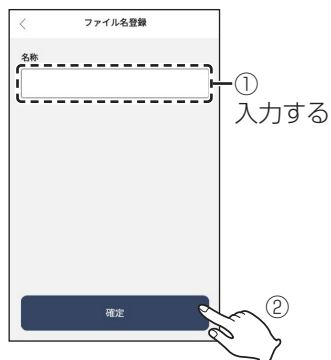
### 4 バックアップのファイル名を入力し、「確定」をタップする

➡データ保存を確認するポップアップが表示されます。

- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。



以下の特殊文字は入力できません。  
ハ: \* ? " < > |



### 5 「保存」をタップする

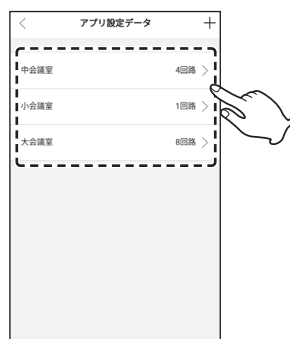
- ➡データ保存が完了したことを知らせるポップアップが表示されます。
- ➡「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。



上書き保存する場合

### 3 上書きする設定データを選ぶ

- ➡ データ上書きを確認するポップアップが表示されます。



### 4 「保存」をタップする

- ➡ データ保存が完了したことを知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。



# アカウントリストを確認・削除する

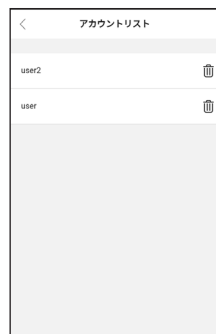
接続しているスイッチに登録されているアカウントの確認や削除ができます。

- 1 設定トップ画面で「**マーク**」をタップする  
➡設定メニュー画面が表示されます。



設定トップ画面

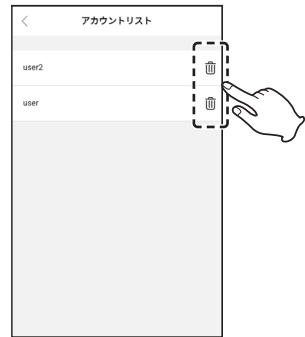
- 2 「**アカウントリスト**」をタップする  
➡アカウントリスト画面が表示されます。
  - リストにはスイッチに登録されているアカウントが表示されます。



登録されているアカウントを削除する

## 1 アカウントリスト画面で「マーク」をタップする

- ➡ アカウント削除を確認するポップアップが表示されます。



## 2 「削除」をタップする

- ➡ アカウント削除が完了したことを知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、アカウントリスト画面に戻ります。
- 自分のアカウントを削除した場合は、アプリ起動時の画面に戻ります。



- アカウントを削除すると、スイッチとアプリに保持している該当アカウントのペアリング情報も削除されます。
- 削除されたアカウントのスマートフォンから再度接続する場合、スマートフォンのBluetooth®設定より接続済みの端末からスイッチを削除し、新規ペアリングを行ってください。  
(削除しないと接続できません。)



# 事前設定データを作成する

事前設定では、スイッチと接続していない状態で設定データの作成が可能です。  
作成した設定データはスマートフォンに保存され、スイッチと接続時にアプリ設定データの読み込み(参照▶73・74ページ)で保存したデータを読み込みます。



**注** 作成した設定データをアプリへ保存した後に、「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」のアンインストールを行うと、設定データが削除されます。必要な場合は設定データをパソコンに保存してください。(参照▶89～92ページ)  
なお、「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」のアップデートでは設定データは削除されません。

## 事前設定を開始する(画面の表示方法)

### 1 アプリを起動したあと、「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



### 2 「管理者の方はこちら」をタップする

➡アプリ設定データ画面が表示されます。

- 目的に合わせて事前設定を行ってください。

新規で事前設定データを作成する

参照▶81～84ページ

作成した事前設定データを変更する

参照▶85・86ページ

事前設定データのファイル名を変更する

参照▶87ページ

作成した事前設定データを削除する

参照▶88ページ



アプリ設定データ画面



## 新規で事前設定データを作成する

### 1 アプリ設定データ画面で「+」をタップする

- ▶ 事前設定データ作成画面が表示されます。



アプリ設定データ画面

### 2 事前設定するスイッチの回路数を選び、「次へ」をタップする

- 事前設定するスイッチに合わせて、「1回路」「4回路」「8回路」のいずれかを選択します。



選択した回路数は、あとで変更することはできません。



## 設定方式を事前設定する

### 3 「フル2線設定」を選び、「次へ」をタップする



「BAS連携設定」は選択しないでください。



## 登録名称を事前設定する

### 4 スイッチの名称を入力し、「次へ」をタップする

- 登録名称では、事前設定するスイッチの名称を入力します。(アプリ上でスイッチを選ぶときなどに表示します。)
- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて9文字までです。  
ただし、半角のみの場合は29文字まで入力できます。



## 制御対象を事前設定する

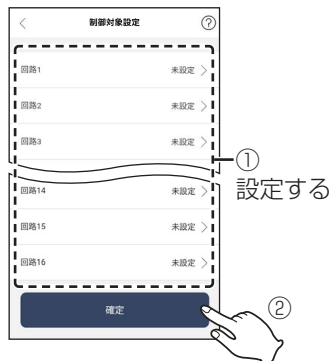
### 5 「制御対象設定」をタップする

- ➡ 制御対象事前設定画面が表示されます。
- 制御対象では、パターン・グループ設定をする際に選択できる回路を設定します。(最大16回路まで設定可能)



### 6 設定する回路(1~16)を設定し、「確定」をタップする

- ➡ 事前データ作成画面に戻ります。
- 設定方法については初期設定の制御対象設定と同じです。  
(参照▶ 36~39ページ)



## 7 制御対象の事前設定が完了したら「次へ」をタップする



## 8 「OK」をタップする

➡ 事前設定メニュー画面が表示されます。

- 続けて各設定を行う場合は、**85ページ**の**手順2**を参照してください。



**注** 設定データはまだアプリに保存されていません。  
必ず**手順9**～**11**を行ってください。



## 9 「事前データを保存」をタップする

➡ ファイル名登録画面が表示されます。



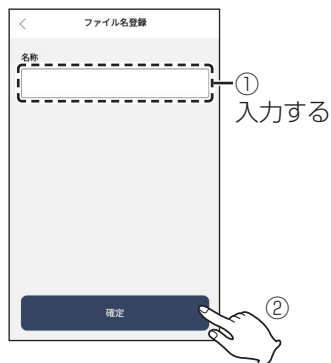
### 10 事前設定データのファイル名を入力し、「確定」をタップする

➡ データ保存を確認するポップアップが表示されます。

- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。



以下の特殊文字は入力できません。  
/ \ : \* ? " < > |



### 11 「保存」をタップする

➡ 保存が完了すると、「アプリ設定データの保存が完了しました。」が表示されます。

➡ 「OK」をタップすると事前設定メニュー画面に戻ります。

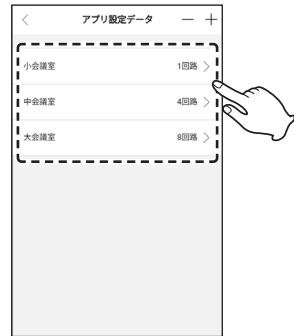


## 作成した事前設定データを変更する

1 アプリ設定データ画面で  
変更する事前設定データを  
タップする

➡事前設定メニュー画面が表示されます。

- 事前設定データのファイル名は変更できません。(参照➡87ページ)
- バックアップで作成した設定データ(参照➡75～77ページ)も表示され、変更できます。



アプリ設定データ画面

## 2 事前設定する設定をタップし、設定/変更を行う

- 操作方法はスイッチに接続して設定する場合と同じです。ただし、機能やボタンなどの表示が一部異なります。(下記を参照してください。)

アドレスを設定する※1

参照➡49～53ページ

パターン・グループ(P・G)を設定する※1※2※3

参照➡54～65ページ

操作ロックを設定する※1

参照➡66・67ページ

登録名称を変更する※1

参照➡42・43ページ

制御対象を変更する※1

参照➡44～48ページ

アカウント登録要求を設定する※1

参照➡68・69ページ

設定方式を変更する※1

参照➡41ページ



設定データはまだアプリに保存されていません。  
各設定を行ったあとは、必ず手順3～4を行ってください。

※1：事前設定では、「一括送信」、「送信」ボタンが「確定」ボタンに変わります。

※2：事前に制御対象、アドレスの設定が必要です。

※3：事前設定では、以下の機能が使用できません。

- ・負荷を動作させて登録
- ・伝送ユニットデータから読み込み
- ・制御対象以外のアドレスをクリア

次ページへ続く➡

### 3 事前設定が完了したら、「事前データを保存」をタップする

- ➡ データ保存を確認するポップアップが表示されます。



### 4 「保存」をタップする

- ➡ 保存が完了すると、「アプリ設定データの保存が完了しました。」が表示されます。
- ➡ 「OK」をタップするとアプリ設定データ画面に戻ります。



## 事前設定データのファイル名を変更する

## 1 事前設定メニュー画面で「ファイル名変更」をタップする

➡ファイル名登録画面が表示されます。



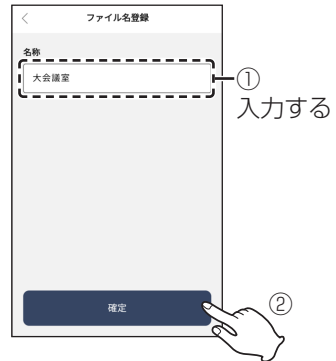
## 2 事前設定データのファイル名を入力し、「確定」をタップする

➡ファイル名が変更され、事前設定メニュー画面に戻ります。

- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて17文字までです。  
ただし、半角のみの場合は25文字まで入力できます。



以下の特殊文字は入力できません。  
/ \ : \* ? " < > |



## 作成した事前設定データを削除する

### 1 アプリ設定データ画面で「-」をタップする

➡削除データ選択画面が表示されます。

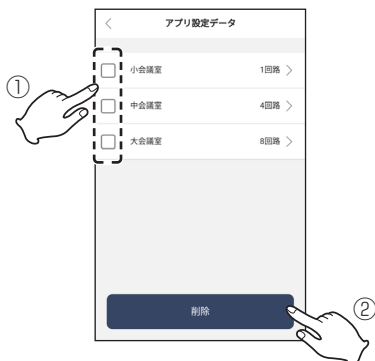
- バックアップで作成した設定データ(参照▶75～77ページ)も表示され、削除できます。



アプリ設定データ画面

### 2 削除する設定データにチェックを入れ、「削除」をタップする

➡設定データ削除を確認するポップアップが表示されます。



### 3 「削除」をタップする

➡削除が完了すると、「選択した設定データを削除しました。」が表示されます。

➡「OK」をタップするとアプリ設定データ画面に戻ります。





# 設定データをパソコンに保存する

事前設定(参照▶80～88ページ)やバックアップ(参照▶75～77ページ)で作成した設定データのファイルは、スマートフォンとパソコンをUSBケーブルで接続することで、パソコンに保存したり、スマートフォンに戻したりすることができます。



**注** 設定データファイルは直接閲覧・編集できません。

## iPhone端末使用時の場合

### Windows PCと接続する

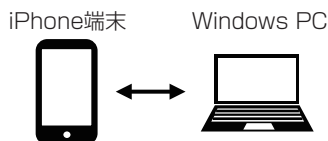
#### ■準備

Windows PCと接続する場合は、Apple社のソフトウェア「iTunes」が必要です。  
(2025年6月現在)

あらかじめApple社のWebサイトよりダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

#### 1 スマートフォンとパソコンをケーブルで接続する

- ご使用のスマートフォンに適合するケーブルをご使用ください。

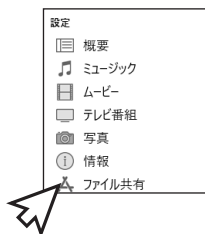


#### 2 パソコンでiTunesを開き、スマートフォンのアイコンをクリックする

※操作の詳細については、Apple社のヘルプなどをご確認ください。

#### 3 メニューから「ファイル共有」を選択し、ファイル共有表示に切り替える

- ➡ スマートフォンのアプリデータが表示されます。



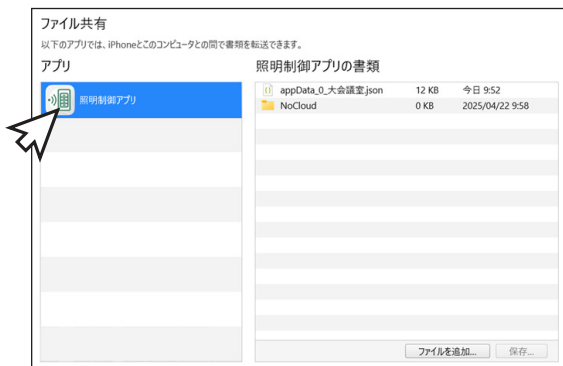


### 4

### ファイル共有表示内にある「照明制御アプリ」をクリックする

➡ 設定データがあると、「照明制御アプリの書類」欄に「appData\_X\_(保存名称).json」が表示されます。

※Xは設定データ作成時の連番です。

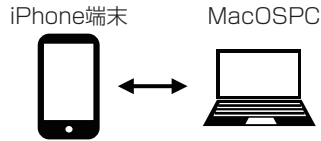


- 設定データファイルをパソコンに保存したい場合は、ファイルを選択して「保存...」をクリックし、保存したいフォルダを選択してください。
- 設定データファイルをスマホに戻したい場合は、「ファイルを追加...」をクリックして、戻したいファイルを選択してください。

## MacOS搭載PCと接続する

### 1 スマートフォンとパソコンをケーブルで接続する

- ご使用のスマートフォンに適合するケーブルをご使用ください。



### 2 パソコンでFinderを開き、接続したスマートフォンの名称をクリックする



### 3 「ファイル」タブをクリックする

→ 設定データファイルが表示されます。



- 「照明制御アプリ」の設定データファイルをドラッグ&ドロップで任意のフォルダにコピーしてください。



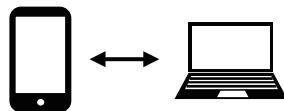
## Android端末使用時の場合

### 1 スマートフォンとパソコンをUSBケーブルで接続する

- ➡ スマートフォンにUSB接続の用途についてのポップアップが表示されます。
- 表示されない場合は、スマートフォンの画面上部から下にスワイプし、表示されたUSBの項目をタップしてください。

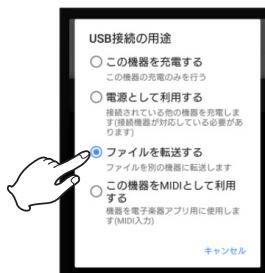


Android端末 Windows PC



※Android端末はWindows PCと接続してください。

### 2 スマートフォンで「ファイルを転送する」をタップする



### 3 スマートフォン内の設定データをパソコンから操作する

- 右記のパスに設定データファイルが保存されています。必要に応じて任意のフォルダにコピーしてください。

内部共有ストレージ

```

└ Android
  └ data
    └ com.panasonic.full2way.advs switch
      └ files
        └ appData_X_(保存名称).json
  
```

※Xは設定データ作成時の連番です。

施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

## 操作編

ここではアプリを使ったスイッチの操作方法について説明していきます。

# アプリから照明の操作を行う

## ON/OFF 制御の操作をする(個別・グループ)

照明のON/OFFを切り替えます。

### 1 操作トップ画面で操作するスイッチに合わせて「機器」「アプリ」スイッチ用タブを切り替える

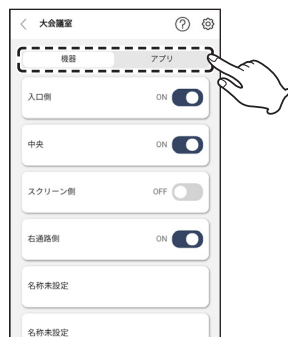
- 各タブで操作できるスイッチの違いは下記のとおりです。

#### 機器スイッチ

スイッチ本体の操作部に設定した操作ができます。

#### アプリスイッチ

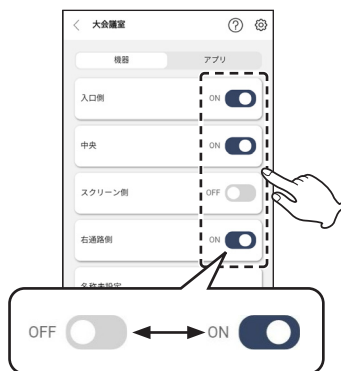
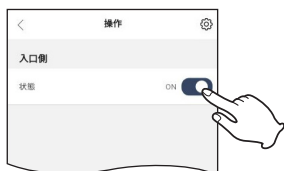
アプリ専用のスイッチに設定した操作ができます。



操作トップ画面

### 2 ON/OFF制御が割り当てられたボタンの「ON」「OFF」をタップする

- 「ON」にすると照明が点灯、「OFF」にすると照明が消灯します。
- ボタンをタップすると表示される個別操作画面でも同じ操作ができます。



## 調光制御（スライダーによる調光）を操作する（個別・グループ）

照明の明るさをスライダーでダイレクトに調整します。（アプリスイッチのみ操作できます。）

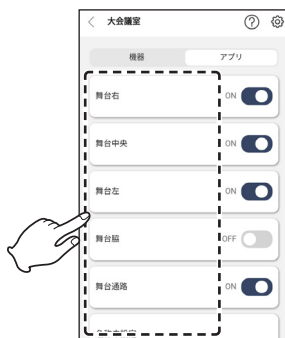
### 1 操作トップ画面で「アプリ」スイッチ用タブに切り替える



操作トップ画面

### 2 調光したいボタンをタップする

→ 操作画面が表示されます。

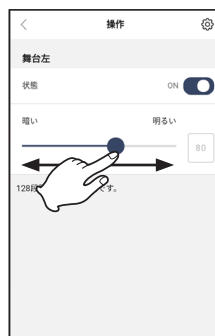


### 3 スライダーをスライドして明るさを選ぶ

- 調光レベルは128段階で設定可能です。
- 数字をタップすることで、直接入力も可能です。
- 状態がOFFでも、スライダーをスライドすると自動的にONになります。



- 調光制御を設定しているときのみ、スライダーが表示されます。
- グループ設定でスライダーによる操作をする場合、操作と表示の調光レベルが若干ずれる場合があります。（実際の明るさに影響はありません。）





## パターンを操作する

設定した照明パターンに合わせてシーンを再生します。

### 1 操作トップ画面で操作するスイッチに合わせて「機器」「アプリ」スイッチ用タブを切り替える

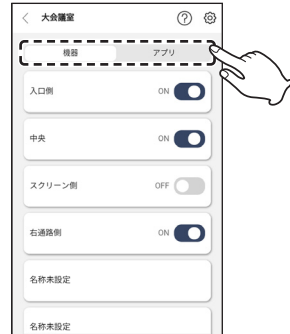
- 各タブで操作できるスイッチの違いは下記のとおりです。

#### 機器スイッチ

スイッチ本体の操作部に設定した操作ができます。

#### アプリスイッチ

アプリ専用のスイッチに設定した操作ができます。



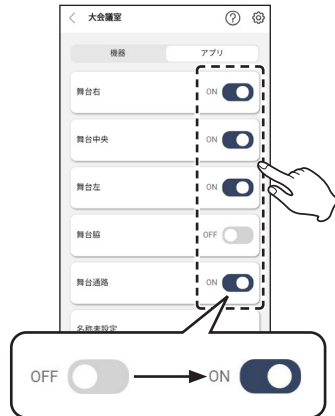
操作トップ画面

### 2 パターンが割り当てられたボタンをタップして「ON」にする

- ONにすると、設定した照明パターンに合わせてシーンを再生します。



「ON」にすると、再度タップしても「OFF」にできません。(パターンで設定した回路の状態が変化してパターン不一致になったとき、自動で「OFF」に変わります。)



# 各種リンクの確認方法

## アプリ取得リンクを確認する

アプリをダウンロードする際に使用する二次元コードが確認できます。

### 1 操作トップ画面(またはアプリを起動したあと)で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



操作トップ画面

### 2 「アプリ取得リンク」をタップする

➡アプリ取得リンク確認画面が表示されます。



### 3 アプリをダウンロードする端末 (iPhone/Androidのいずれか)に合 わせてタブを切り替え、「画像を保存」または「URLをコピー」のいずれかをタップする

画像を保存

- スマートフォン内に二次元コードの画像が保存されます。

URLをコピー

- アプリダウンロード用のURLがコピーされます。



## ペアリングリンクを確認する

アプリ起動後、スマートフォンとスイッチをペアリングする際に使用する二次元コードが確認できます。

## 1 操作トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



操作トップ画面

## 2 「ペアリングリンク」をタップする

➡ペアリングリンク確認画面が表示されます。



## 3 「画像を保存」または「テキストをコピー」のいずれかをタップする

画像を保存

- スマートフォン内に二次元コードの画像が保存されます。

テキストをコピー

- 二次元コード作成用のテキストがコピーされます。



## 制御接続リンクを確認する

アプリ起動後、スマートフォンとスイッチをペアリングすると同時に、操作トップ画面の任意のボタンの個別操作画面に遷移する二次元コードが確認できます。

### 1 操作トップ画面で「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



操作トップ画面

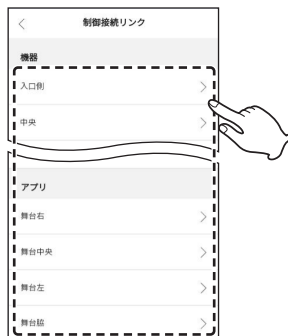
### 2 「制御接続リンク」をタップする

➡制御接続リンク一覧画面が表示されます。



### 3 遷移させたい個別操作画面のボタンを選ぶ

➡制御接続リンク確認画面が表示されます。



## 4 「画像を保存」または「テキストをコピー」のいずれかをタップする

### 画像を保存

- スマートフォン内に二次元コードの画像が保存されます。

### テキストをコピー

- 二次元コード作成用のテキストがコピーされます。





## 制御接続リンクの二次元コードでスイッチと接続する

### 1 アプリを起動したあと、「新規ペアリング」をタップする

- ➡二次元コードを読み取るカメラ画面が表示されます。



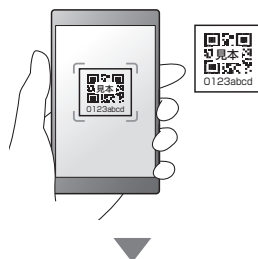
### 2 制御接続リンクの二次元コードを読み取る

- ➡ペアリングに成功すると、制御接続リンクで選択した個別操作画面が表示されます。



ペアリング時にアカウント入力画面が表示された場合は、任意のアカウント名を入力してください。

- iPhoneはペアリング時にパスキー表示画面が表示されます。



#### 初めて接続する場合

24ページの手順3を参照してください。

#### 再接続する場合

「ペアリング」をタップしてください。

# アカウントを登録する

アプリをインストールした端末ごとにアカウント名を設定できます。(設定したアカウントは接続しているスイッチに登録されます。)  
スイッチに登録されているアカウントは設定メニューのアカウントリストにて確認・削除が可能です。(参照▶78・79ページ)

## 1 操作トップ画面で 「マーク」をタップする

➡設定メニュー画面が表示されます。



操作トップ画面

## 2 「アカウント情報」をタップする

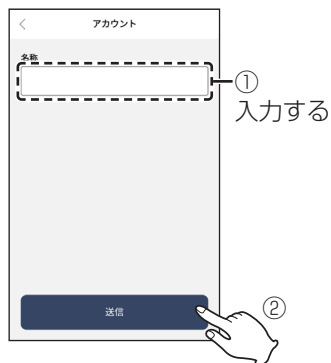
➡アカウント設定画面が表示されます。





### 3 アカウント名を入力し、「送信」をタップする

- ➡ 接続しているスイッチにアカウント情報を送信し、完了を知らせるポップアップが表示されます。
- ➡ 「OK」をタップすると、設定メニュー画面に戻ります。
- 入力できる文字は、英数字(半角、全角)、特殊文字、日本語です。
- 入力できる文字数は、半角・全角含めて9文字までです。  
ただし、半角のみの場合は29文字まで入力できます。
- 設定したアカウント名は、アプリを起動したあと、「⌵」マークをタップすると確認できます。
- スイッチに登録されているアカウントは設定メニューのアカウントリストで確認・削除ができます。  
(参照) 78・79ページ)





施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

## トラブル編

ここでは問題が発生したときの対処方法を説明しています。  
説明にしたがって正しい対処をしてください。

# エラー表示について

## ■ すべてのユーザー向け (iPhone、Android共通)

エラー表示	内 容	点検・処置
<p><b>Bluetooth切断</b></p> <p>Bluetoothが切断されました。</p> <p>OK</p>	<p>スマートフォンとスイッチの接続が切断されたときに表示します。</p>	<p>アプリがバックグラウンドに移行したときや、スマートフォンの画面を消したときに切断されます。 必要に応じて再接続してください。</p> <p>接続しているスイッチのフル2線信号が切れていませんか？ 下記を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●信号線が正しく結線されているか</li> <li>●伝送ユニットの電源が入っているか</li> </ul>
<p><b>ペアリングエラー</b></p> <p>ペアリングに失敗しました。 Error: 対象の機器が見つかりませんでした。</p> <p>再度、二次元コードを読み取る</p> <p>ペアリングを中止する</p>	<p>ペアリング用の二次元コードを読み取ったとき、該当のスイッチが見つからないときに表示します。</p>	<p>下記を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●信号線が正しく結線されているか</li> <li>●伝送ユニットの電源が入っているか</li> <li>●スイッチのBluetooth®通信可能距離内でペアリングしているか (参照▶10ページ)</li> <li>●別のスイッチの二次元コードを使用していないか</li> <li>●ほかの人がスイッチの設定をしていないか</li> <li>●アプリがBluetooth®接続を許可されているか (許可されていない場合は、端末の設定でBluetooth®接続の権限を追加してください。)</li> </ul>
<p><b>二次元コード機能エラー</b></p> <p>カメラ権限が許可されていません。</p> <p>戻る</p>	<p>アプリがカメラアクセスを許可されていないときに表示します。</p>	<p>アプリがカメラアクセスを許可されていることを確認してください。 許可されていない場合は、端末の設定でカメラアクセスの権限を追加してください。</p>
<p><b>Bluetooth接続</b></p> <p>Bluetooth接続に失敗しました。 Error: [Bluetooth Connect Error] Bluetooth Connect Failed : Timeout</p> <p>再接続</p> <p>キャンセル</p>	<p>現在制御できるスイッチ一覧で選択したスイッチが見つからないときに表示します。</p>	<p>下記を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●信号線が正しく結線されているか</li> <li>●伝送ユニットの電源が入っているか</li> <li>●ほかの人がスイッチの設定をしていないか</li> <li>●スイッチのBluetooth®通信可能距離内でペアリングしているか (参照▶10ページ)</li> </ul>
<p>ロック中のため制御できません。 制御を行う場合はロックを解除してください。</p> <p>OK</p>	<p>操作ロックの設定 (参照▶66・67ページ) をしたスイッチのボタンがOFFのときに、ロック対象のボタンの操作を行ったときに表示します。</p>	<p>ロックを解除する場合は、操作ロックを設定したスイッチのボタンをONにしてください。</p>

施工編




設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編


## ■ すべてのユーザー向け (iPhoneの場合)

エラー表示	内 容	点検・処置
 <p>Bluetooth接続 Bluetooth接続に失敗しました。 Error: [Bluetooth Connect Error] E1</p> <p>再接続</p> <p>キャンセル</p>	<p>スイッチに登録したアカウントが削除されたスマートフォンで再接続をしたときに表示します。</p>	<p>スマートフォンのBluetooth<sup>®</sup>設定で、ペアリング済みのデバイス一覧から接続するスイッチの情報を削除してください。</p>
	<p>スイッチを初期化 (参照&gt;71・72ページ) したあと、現在制御できるスイッチ一覧で初期化したスイッチを選択したときに表示します。</p>	
	<p>スイッチを初期化 (参照&gt;71・72ページ) したあと、強制ペアリングをしたときに表示します。</p>	<p>スマートフォンのBluetooth<sup>®</sup>設定でペアリング済みのデバイス一覧から接続するスイッチの情報を削除し、アプリを再起動してから、新規ペアリング(参照&gt;22~24ページ)または強制ペアリング(参照&gt;26~28ページ)をしてください。</p>
 <p>ペアリングエラー ペアリングに失敗しました。 Error: [Bluetooth Connect Error] E1</p> <p>再度、二次元コードを読み取る</p> <p>ペアリングを中止する</p>	<p>スイッチを初期化 (参照&gt;71・72ページ) したあと、新規ペアリングをしたときに表示します。</p>	
 <p>Bluetoothペアリングの要求 “スイッチ”がお使いのiPhoneへのペアリングを求めています。“スイッチ”に表示されたコードを入力してください。ペアリングが完了するまでは“スイッチ”を操作しないでください。</p> <p>キャンセル    ペアリング</p>	<p>スマートフォンのBluetooth<sup>®</sup>設定でペアリング済みのデバイス一覧から接続するスイッチの情報を削除した状態で、現在制御できるスイッチ一覧に表示されているスイッチを選択したときに表示します。</p>	<p>再度新規ペアリング(参照&gt;22~24ページ)または強制ペアリング(参照&gt;26~28ページ)をしてください。</p>

エラー表示	内 容	点検・処置
<p><b>ペアリングエラー</b></p> <p>ペアリングに失敗しました。 Error: [Bluetooth Write Error] E10</p> <p>再度、二次元コードを読み取る</p> <p>ペアリングを中止する</p>	<p>新規ペアリングをしたときに、誤ったパスキーを入力したときまたはパスキー入力画面で30秒経過したときに表示します。</p>	<p>パスキー表示画面で、「パスキーをコピー」をタップし、正しいパスキーを貼り付けて接続してください。 (参照▶24・28ページ)</p>
<p><b>Bluetooth接続</b></p> <p>Bluetooth接続に失敗しました。 Error: [Bluetooth Write Error] E10</p> <p>再接続</p> <p>キャンセル</p>	<p>強制ペアリングをしたときに、誤ったパスキーを入力したときまたはパスキー入力画面で30秒経過したときに表示します。</p>	

## ■ すべてのユーザー向け(Androidの場合)

エラー表示	内 容	点検・処置
<p><b>Bluetooth接続</b></p> <p>Bluetooth接続に失敗しました。 Error: [Bluetooth Write Error] E10</p> <p>再接続</p> <p>キャンセル</p>	<p>スイッチを初期化 (参照&gt;<a href="#">71</a>・72ページ) したあと、現在制御できる スイッチ一覧で初期化 したスイッチを選択した ときに表示します。</p>	<p>スマートフォンのBluetooth<sup>®</sup>設定で ペアリング済みのデバイス一覧から 接続するスイッチの情報を削除し、 アプリを再起動してから、新規ペア リング(参照&gt;<a href="#">22</a>~24ページ)または 強制ペアリング(参照&gt;<a href="#">26</a>~28 ページ)をしてください。</p>
<p><b>ペアリングエラー</b></p> <p>ペアリングに失敗しました。 Error: [Bluetooth Write Error] E10</p> <p>再度、二次元コードを読み取る</p> <p>ペアリングを中止する</p> <p><b>ペアリングエラー</b></p> <p>ペアリングに失敗しました。 Error: [Bluetooth Reqeust MTU Error]RequestM TU ... failed.</p> <p>再度、二次元コードを読み取る</p> <p>ペアリングを中止する</p>	<p>スイッチを初期化 (参照&gt;<a href="#">71</a>・72ページ) したあと、新規ペアリン グをしたときに表示しま す。</p>	

エラー表示	内 容	点検・処置
 <p>The screenshot shows a 'Bluetooth接続' (Bluetooth Connection) error dialog. The text inside reads: 'Bluetooth接続に失敗しました。Error: [Bluetooth Reqeust MTU Error]RequestMTU ... failed.' Below the text are two buttons: '再接続' (Retry) and 'キャンセル' (Cancel).</p>	<p>スイッチを初期化(参照➤71・72ページ)したあと、現在制御できるスイッチ一覧で初期化したスイッチを選択したときに表示します。</p>	<p>スマートフォンのBluetooth®設定でペアリング済みのデバイス一覧から接続するスイッチの情報を削除し、アプリを再起動してから、新規ペアリング(参照➤22～24ページ)または強制ペアリング(参照➤26～28ページ)をしてください。</p>
	<p>スイッチを初期化(参照➤71・72ページ)したあと、強制ペアリングをしたときに表示します。</p>	

## ■ 施工業者様向け

エラー表示	原因	点検・処置
<p><b>パスワード認証</b></p> <p>パスワード認証に失敗しました。 リトライを行いますか？</p> <p>リトライ</p> <p>キャンセル</p>	<p>設定を開始する際に、 誤ったパスワードを入力したと きに表示します。</p>	<p>「キャンセル」をタップし、正しい パスワードを入力してください。 ※初期パスワードは「Pass1234」 です。 変更したパスワードを忘れた 場合は、営業所にお問い合わせ ください。</p>
<p><b>設定モード終了</b></p> <p>設定モードの有効時間が経過したため、 スイッチとの接続が解除されました。 設定を続ける場合は、再度スイッチと接続し 設定モードを開始してください。</p> <p>OK</p>	<p>スイッチの設定を開始したあ と、30分経過すると表示しま す。(スイッチとの接続も切断 されます。)</p>	<p>引き続き設定を行う場合は、 再接続してください。</p>
<p><b>Bluetooth切断</b></p> <p>スイッチが設定モードに変更されたため、 Bluetoothを切断しました。</p> <p>OK</p>	<p>アプリを操作中、別の端末でス イッチの設定を開始したときに 表示します。(スイッチとの接 続も切断されます。)</p>	<p>別の端末でスイッチの設定が 完了したあと、再接続してくだ さい。(別の端末でスイッチの 設定を終了するまで再接続はでき ません。)</p>
<p><b>スイッチアドレス変更</b></p> <p>スイッチのアドレスが変更されたため、 スイッチとの接続を切断します。 再接続してください。</p> <p>OK</p>	<p>アプリを操作中、設定器でアド レス設定を行ったときに表示し ます。(スイッチとの接続も切断 されます。) ※アプリ上のアドレスがスイッ チ本体のアドレスと合わな くなるためです。</p>	<p>設定器のアドレス設定が完了 したあと、再接続してください。</p>
<p>制御対象が設定されていません。 制御対象設定より設定データを送信してくだ さい。</p> <p>OK</p>	<p>スイッチに制御対象が送信され ていないとき、パターン・グルー プ一覧画面でパターン・グルー プを選択すると表示します。 ※アプリ設定データの読み込み (参照▶73・74ページ)を した場合、アプリで制御対象 が表示されていてもスイッチ に制御対象が登録されていな い場合があります。</p>	<p>制御対象設定(参照▶44～48 ページ)で設定データをスイッチ に送信してください。</p>



# よくあるご質問 (Q&A)

## ■ スイッチのペアリングについて

**Q** スイッチ(スマートデバイス対応)にスマートフォンのペアリング情報を何台まで登録できますか？

**A** 64台まで登録できます。64台を超えた場合、最終接続が古いペアリング情報を削除します。その場合、削除された端末は、再度ペアリングをしてください。

**Q** スイッチにスマートフォンは同時に何台まで接続できますか？

**A** 8台同時に接続できます。8台を超えた場合、アプリの現在選択できるスイッチ一覧にスイッチが表示されなくなります。

**Q** 付属のペアリング用シール(二次元コード)がどのスイッチのものか分からなくなったときはどうすればよいですか？

**A** スイッチ(スマートデバイス対応)裏面の銘板にあるデバイスIDとペアリング用シール(二次元コード)のデバイスIDが同じ番号のものをご使用ください。

● ペアリング用シール  
(二次元コード)



デバイスID

● スイッチ裏面の銘板



**Q** 付属のペアリング用シール(二次元コード)を紛失してしまったときはどうすればよいですか？

**A** スイッチとスマートフォンを接続し、設定メニュー画面の「ペアリングリンク」より二次元コードを作成してください。  
(詳しくは、「ペアリングリンクを確認する」(参照)99ページ)を参照してください。)

## ■ アプリについて

**Q** 「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」はどこでダウンロードできますか？

**A** App StoreまたはGoogle Playから「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」を検索し、ダウンロードしてください。

※OSのバージョンが推奨外の場合は、アプリのダウンロードができなかったり、正常に動作しない場合があります。最新の推奨OSのバージョンは、App StoreまたはGoogle Playのアプリの説明を参照ください。

※ダウンロードには別途通信料が発生します。

※機種によって、文字ずれや画面ずれが発生したり、通信が安定しない場合があります。

**Q** ダウンロードした「フル2線スイッチ 照明制御アプリ」は、今後アップデートされる予定はありますか？

**A** はい。アプリ起動後の「」アイコンをタップし、「このアプリについて」から現在のバージョンを確認できます。必要な場合はApp StoreまたはGoogle Playからアップデートを行ってください。

## 商標について

- 「Android」、「Google Play」は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 「Apple」、「Finder」、「iPhone」、「iTunes」、「Mac」は、米国およびほかの国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。  
「App Store」は、Apple Inc. のサービスマークです。
- iOSは、Cisco Systems, Inc.の米国およびそのほかの国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。そのほかの商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- そのほか、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

## ソフトウェアに関するお知らせ

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック(株)(パナソニック)が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) 条件に基づきライセンスされたオープンソフトウェア

上記(3)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、スマホアプリ内に記載されていますライセンス条件をご参照ください。

## ●お取り扱い・お手入れなどのご相談について まず、施工された工事店にご相談ください。

便 利 メ モ (おぼえのため、記入されると便利です。)

納 入 日	年 月 日	品 番
工 事 店 名	電話 (      ) FAX (      )	— —
販 売 店 名	電話 (      ) FAX (      )	— —

## ●相談先がなくお困りの場合は、下記のご相談窓口にご連絡ください。



### 商品のお問い合わせは

#### 電設資材商品ご相談窓口

【受付時間】月～土 / 9:00～18:00 (祝日・三が日を除く)

**個人のお客様 0120-878-082** ※携帯電話から  
●上記番号がご利用いただけない場合は…  
**06-6780-2551**

**法人のお客様 0120-187-431**  
●上記番号がご利用いただけない場合は…  
**06-6904-4574**

●FAX…  **0120-872-460**

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)





### 修理のご用命は

#### 修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

【受付時間】月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

**0120-872-150** ※携帯電話から  
●上記番号がご利用いただけない場合は…  
**06-6906-1090**

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>



※ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。  
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工編

設定・操作準備編

設定編

操作編

トラブル編

---

**パナソニック株式会社 ソリューション事業統括部**

〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号

© Panasonic Corporation 2025

8A4 992 00002  
0325-10725AB